



厚生労働大臣杯争奪

第74回
全日本

団体対抗大会

実業柔道

～わたSHIGA輝く国スポ柔道競技リハーサル大会～

令和
6年

6月 8^土・9^日

会場

長浜伊香ツインアリーナ

〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山183番地 3

主催：全日本実業柔道連盟

主管：西日本実業柔道連盟、滋賀県柔道連盟、長浜市、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会

後援：厚生労働省、(公財)講道館、(公財)全日本柔道連盟、読売新聞社、滋賀県、滋賀県教育委員会、
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会、(公財)滋賀県スポーツ協会、長浜市教育委員会、
長浜市スポーツ協会

第74回 全日本実業柔道団体対抗大会屋外イベント

めちゃ2イカしてるッ!

わたSHIGA輝く国スポ開催記念



オープニングイベント

～「天舞駉ヶ岳」によるよさこい演舞～
6月8日(土) 10:00～10:30



大道芸「スマイルこりんず。」

6月8日(土) 11:00～11:30

キッズダンス

～地元キッズダンスクラブによるダンス披露～
6月9日(日) 11:30～12:00



MC:もえりーぬ



力自慢だヨ!全員集合!

～第1回長浜市ベンチプレス選手権～
6月8日(土) 15:00～15:30



天理

村尾三四郎選手



斉藤立選手



中村美里さん



中矢力さん

200インチの大型ビジョンで
柔道大会のバブリックビューイング!
今大会初!
出場チームの紹介VTRも放映します!

スペシャルゲストさん いらっしやい!

6月8日(土) 13:00～13:30
6月9日(日) 10:00～10:30

柔道!ふしぎ発見!

6月8日(土) 14:00～14:20

ファイナーレイアウト

～豪華景品が当たる大抽選会～
6月9日(日) 15:00～15:30

アナイにおまかせ!

～穴井監督とゲストによる実況解説～
6月8日(土) 15:30～16:45
6月9日(日) 13:00～15:00



大型エア遊具



キッチンカー・売店



ニュースポーツ体験

※写真はイメージです

日時

令和6年

6/8

土

9:00～

17:00

9

日

9:00～

15:30

※雨天中止

会場

長浜伊香ツインアリーナ みどりの広場

(長浜市木之本町西山183番地3)

■お問い合わせ わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会

〒526-0066 滋賀県長浜市大島町37番地(長浜文化芸術会館内)

TEL:0749-65-6303 FAX:0749-65-6702

詳しい情報はこちら



ホームページ



Instagram



Facebook

参加費
無料

誰でも参加OK

わがし引換券
中学生以下限定
おひとり1回限り
有効期限
令和6年
6月8日～9日@限り

わがし引換券
小学生以下限定
おひとり1回限り
有効期限
令和6年
6月8日～9日@限り



ごあいさつ

全日本実業柔道連盟

会長 小堀 秀毅

あいさつに先立ち、先の能登半島地震により亡くなられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。被災地の復旧と復興が一日も早く進むことを願っております。

「厚生労働大臣杯争奪第74回全日本実業柔道団体対抗大会」が滋賀県長浜市において開催されることとなりました。ここ長浜市長浜伊香ツインアリーナに、男女合わせて113チームのご参加を賜り、本大会を盛大に開催できますことを喜ぶと共に、開催にあたりご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、5月にアラブ首長国連邦・アブダビにおいて開催された世界柔道選手権におきまして、本連盟所属選手が個人戦で金メダル3個を含む7個のメダルを獲得し、加えて男女混合団体戦でも7連覇を達成するなど、日本柔道の強さを改めて世界にアピールすることができました。来月からいよいよパリでオリンピック・パラリンピックが開催されます。東京大会で全世界に向けて示していただいた日本柔道の神髄である一本を取る柔道の素晴らしさを更に高めて、勇気と感動を与えてくれることを期待しています。

本大会に出場する選手の皆さんにおかれましては、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、それぞれのレベルにおいて競い合い、チームの勝利を目指して、正々堂々と白熱した試合を展開してください。

嘉納治五郎師範は、柔道を通じて、礼節を重んじた人づくりに終生取り組まれました。我々実業柔道は「強さだけでなく人格も兼ね備えた立派な社会人を育成する」ことが大きな目標です。選手一人ひとりが、柔道選手であるとともに、礼節と常識を兼ね備えた立派な社会人として尊敬される存在になってほしいと思います。そして、諸先輩から受け継いだ柔道の素晴らしさを次の世代へしっかりと引き継いでいただきたいと考えます。

最後に、本大会の開催運営に多大なご尽力を賜りました長浜市、滋賀県柔道連盟をはじめ、関係者の皆様方に深甚なる謝意を表しまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

祝 辞



厚生労働大臣

武 見 敬 三

全国各地から柔道を愛好する多数の実業人の皆様一堂に会し、ここ滋賀県長浜市で「厚生労働大臣杯争奪第74回全日本実業柔道団体対抗大会」が盛大に開催されることを心からお慶び申し上げます。

この大会では、我が国の長い歴史と伝統に培われた「柔道」を通じて、実業人の人格の形成と相互の親睦を深める目的があると伺っています。こうした取組は、厚生労働省としても大変意義深いものと考えています。

厚生労働省では、スポーツ活動をはじめ、家庭や地域で充実した時間を持つことと働くことを両立させ、豊かな生活を送ることができるような社会の実現に向け、「働き方改革」など各般の施策に取り組んでいます。

働く方々が、その能力を最大限いかして働くことができるよう、多様な働き方を効果的に支える雇用のセーフティネットを構築するとともに、個々人の希望に応じた多様な働き方を選択でき、意欲と能力を十分に発揮し、安心して働くことができるような環境整備を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響により大会が中止となったこともありましたが、コロナ禍前の通常の状態に戻った本日の大会において、選手の皆様が、日頃の練習の成果を十分に発揮されることを期待しています。また、これからもそれぞれの職場において働きがいをもって、仕事に取り組まれることを願っています。

この大会の成功と全日本実業柔道連盟のますますのご発展、選手の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

開催にあたり



公益財団法人全日本柔道連盟

会長 中 村 真 一

「厚生労働大臣杯争奪第74回全日本実業柔道団体対抗大会」が、長浜伊香ツインアリーナにおいて盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

全日本実業柔道連盟は、長い歴史と伝統の中で日本柔道の振興、選手強化に多大なる功績を残してこられました。

先月5月に開催されたアブダビ世界柔道選手権大会では、日本柔道は個人戦で金メダル3個、銀メダル2個、銅メダル4個を獲得し、男女混合団体戦では7連覇の成績を収めるに至りました。代表選手の多くは実業団所属選手であり、今大会における躍進は、日本柔道の柱である実業柔道の活動を牽引されてきた実業界幹部の皆様、そして所属企業各位の深いご理解の賜物でございます。

さて、本連盟では、現代社会における柔道の役割と価値を再定義すべく、長期育成指針を策定しました。「みんなの柔道」というスローガンのもと、多様性を認め合い、性別、年齢の違いや障がいの有無にかかわらず、全ての人々が個人の成長を感じ、助け合う。このような自他共栄の精神が広がっていくよう、活動を続けていきます。柔道の「競技性」のみに固執せず、「人生の道」としての価値に焦点をあて、個人の成長、社会への貢献を目指していただきたく思います。

本大会に参加する選手の皆様には、所属企業の代表として、日頃の鍛錬の成果を遺憾なく発揮し、日本一を目指していただくとともに、礼節を重んじ、相手を敬う気持ちを忘れずに、試合に臨むようお願いいたします。

終わりに、本大会の成功と全日本実業柔道連盟の益々のご発展を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば



滋賀県知事

三 日 月 大 造

第74回全日本実業柔道団体対抗大会が、「わたSHIGA 輝く国スポ」柔道競技のリハーサル大会として盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。

選手・役員の皆様をはじめ、全国各地から本大会にご参加いただきました方々を心から歓迎いたします。

さて、本県は2025年開催の「わたSHIGA 輝く国スポ」に向け、『湖国の感動 未来へつなぐ』をスローガンに掲げ、大会に関わる全ての人々が主役として光り輝き、夢や感動を共有し、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会になるよう、県民・行政・競技団体が一丸となって準備を進めております。

大会の準備においては、本県で進めている琵琶湖版SDGs「マザーレイクゴールズ（MLGs）」を取り入れた「わたSHIGA 輝く国スポ・障スポMLGs宣言」を行い、環境に配慮した滋賀らしい持続可能な大会となることを目指しています。

また、大会を通して、県全体でスポーツを「する」「みる」「支える」、それぞれの関わり方を広げていき、人と社会の健康につなげることで、「健康しが」を実現してまいりたいと考えております。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にさせていただきたいと存じます。また、この機会に、是非、琵琶湖を取り巻く豊かな滋賀の自然や、数々の歴史の舞台となった城や神社仏閣、湖魚を使った滋賀ならではの伝統的な食文化、独創的な障害者文化芸術等々、豊富な文化資源に触れ、本県での滞在を楽しんでいただくとともに、再び来県いただくことを心からお待ちしております。

結びに、開催にご尽力いただきました関係者の方々に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功ならびに選手の皆様方のご健闘をお祈りいたしまして、歓迎のことばといたします。

祝 辞



長浜市長

浅 見 宣 義

「厚生労働大臣杯争奪第74回全日本実業柔道団体対抗大会」が、長浜市において開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた選手・関係者の皆様を心から歓迎いたします。

全日本実業柔道連盟におかれましては、日頃から日本柔道の振興に多大なご尽力をいただいております。深く敬意を表し、感謝申し上げます。

スポーツは、健康の保持増進や体力の向上を図り、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものです。長浜市では、「スポーツ推進計画」を策定し、本市がめざす『スポーツの力で すべてのひとを笑顔に』の実現に向け、すべての市民が笑顔で明るく健康的な生活を送ることができるよう、スポーツ振興に取り組んでいます。

そのような中、日本柔道界一流の選手が長浜市に集結し、実業柔道団体日本一を目指す本大会が開催されますことは、大変うれしく、本市のスポーツ振興をはじめ柔道競技の普及に大きく寄与するものと期待を寄せております。

所属企業の代表として出場される皆様におかれましては、これまで積み重ねてこられた厳しい練習の成果を遺憾なく発揮され、素晴らしい成績を収められますとともに、本大会が、皆様にとって更なる飛躍の場となりますことを心より期待申し上げます。

また、長浜市はびわ湖をはじめとした雄大な自然と、豊臣秀吉公が初の城主となった長浜城や、日本史上でも有名な「姉川の合戦」「小谷城の戦い」「賤ヶ岳合戦」の地など、戦国時代の名跡を多数有する歴史遺産あふれるまちです。お越しいただいた皆様には、風光明媚な景観とともに戦国の歴史が随所に垣間みえる長浜の魅力を満喫していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様へ心から感謝申し上げますとともに、大会のご成功と選手の皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



滋賀県柔道連盟

会長 河本 英典

「豊かな湖 琵琶湖」のもと、古からの文化と美しい自然に恵まれた湖国滋賀、ここ長浜市の長浜伊香ツインアリーナにおいて、厚生労働大臣杯争奪第74回全日本実業柔道団体対抗大会が、全国各地からお越しいただく選手・役員の皆様を心から歓迎いたします。また、「わがSHIGA 輝く国スポ柔道競技リハーサル大会」として盛大に開催できることを心より感謝申し上げます。

ここ長浜市のある湖北は、柔道の盛んな地域で、この長浜伊香ツインアリーナは、昭和56年、第36回びわこ国体の柔道会場であり、2025年開催の「わがSHIGA 輝く国スポ柔道競技会」の会場となっています。滋賀県柔道連盟として、全国の選手をお迎えし、選手の皆様が最高のパフォーマンスを発揮できる環境を整え、素晴らしい国民スポーツ大会になるように地域と力を合わせ、準備を進めております。

さて、本大会は日本の実業柔道の頂点を競う場であり、精神力と技術力を兼ね備えた柔道家が、チームの名誉と誇りをかけて、ダイナミックで、一本を目指す激しい戦いを繰り上げられることを期待しております。

滋賀県柔道連盟としましては、本大会や国民スポーツ大会柔道競技会の滋賀県開催を契機として、今後はより多くの人に柔道を身近な武道として親しまれ、嘉納師範が唱えられている「精力善用」と「自他共栄」のふたつの精神の発信に努めてまいりたいと考えております。

終わりに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様に心から感謝申し上げますとともに、全日本実業柔道連盟の益々の発展と選手の皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

大会次第

開 会 式	閉 会 式
1. 役員・選手入場	1. 役員・選手入場
2. 開会宣言 大会委員長 本 多 孝 一	2. 成績発表並びに表彰
3. 国歌斉唱	(1)団体賞 男子第1部・第2部
4. 優勝旗、優勝杯返還	女子第2部
男子第1部 旭 化 成 A	厚生労働大臣杯
男子第2部 パ ー ク 24	賞状・優勝旗・優勝杯
男子第3部 ジャパンエレベーターサービス	読売新聞社賞
女子第1部 J R 東 日 本	長浜市市長賞
女子第2部 プイ・テクノロジーA	(2)個人賞
5. あいさつ 大会会長 小 堀 秀 毅	優秀選手賞
6. 祝 辞 (公財)全日本柔道連盟会長 中 村 真 一	3. 閉会宣言 大会副委員長 田 中 裕 二
長浜市市長 浅 見 宣 義	4. 役員・選手退場
7. 年間最優秀選手賞	
永野重雄賞 パーク24(株) 阿部一二三	
宮崎 輝賞 SBC湘南美容クリニック 角 田 夏 実	
8. 功労者表彰	
9. 選手宣誓 JR東日本 柴 田 理 帆	
10. 役員・選手退場	
表彰式(第1日目)	
(1)団体賞 女子第1部	
男子第3部	
厚生労働大臣杯	
賞状・優勝旗・優勝杯	
読売新聞社賞	
長浜市市長賞	
(2)個人賞	
優秀選手賞	

大会日程

月 日	行 事	時 間	場 所	
5/27(月)～28(火)	選手変更	28(火) 17:00まで	zenjitsu@jitsujuren.jp(全実柔連)	
6/7(金) 大会前日	練習	13:00～17:00	長浜伊香ツインアリーナ	アリーナB
	女子予備計量(第1部)	15:30～16:00		特設計量室
	女子本計量(第1部)	16:00～16:40		
	理事会・定時総会	16:15～16:45	木之本スティックホール	
	監督会議	16:45～17:30		
6/8(土) 1日目	受付時刻 受付担当係員 競技役員 女子第1部、男子3部 審判員 大会役員・報道	7:15～ 7:30～ 〃 7:45～ 8:00～	長浜伊香ツインアリーナ 女子：第1部 男子：第3部	入口(注2)
	審判会議	8:15～8:45		多目的会議室
	一般開場	8:30～		
	開会式(注1)	9:00～		アリーナA
	試合開始	開会式終了次第		
	女子予備計量(第2部)	15:30～16:00		
	女子本計量(第2部)	16:00～16:40		
	表彰式	16:35～(予定)		
	練習	8:00～16:00		アリーナB
	レセプション(役員)	18:45～		グランドメルキュール琵琶湖リゾート&スパ
6/9(日) 2日目	受付時刻 受付担当係員 競技役員 男子第1部・第2部、女子第2部 審判員 大会役員・報道	7:15～ 7:30～ 〃 7:45～ 8:00～	長浜伊香ツインアリーナ 男子：第1部、第2部 女子：第2部	入口(注2)
	審判会議	8:30～8:45		多目的会議室
	一般開場	8:30～		アリーナA
	試合開始	9:00～		
	表彰式・閉会式	14:20～(予定)		

注1：開会式は柔道衣を着用し、1日目の選手全員の参列をお願いします。

注2：会場入口は、「大会役員」、「選手・選手関係者」、「チーム応援者・一般観客」の3か所となります。

※大会終了時間は、試合等の進行状況により遅れることがあります。

厚生労働大臣杯争奪 第74回全日本実業柔道団体対抗大会実施要項
～わたSHIGA輝く国スポ柔道競技リハーサル大会～

1. 日 時

2024年 6 月 8 日(土) 9 時00分開会式、終了次第試合開始
2024年 6 月 9 日(日) 9 時00分試合開始、15時30分大会終了予定
2. 会 場

長浜伊香ツインアリーナ(〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山183番地 3 TEL：0749-82-4119)
3. 主 催

全日本実業柔道連盟
4. 主 管

西日本実業柔道連盟、滋賀県柔道連盟、長浜市、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会
5. 後 援

厚生労働省、(公財)講道館、(公財)全日本柔道連盟、読売新聞社、滋賀県、滋賀県教育委員会、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会、(公財)滋賀県スポーツ協会、長浜市教育委員会、長浜市スポーツ協会
6. 参加資格

(1)参加チームは、全日本実業柔道連盟に加盟し年会費を納めた会員であること。
(2)参加チームは、会員及び事業所単位とし、男子1部は1社2チームまでとし、第2部、第3部は3チームまで参加を認める。
(3)参加選手は、(公財)全日本柔道連盟に登録した者であり、全日本実業柔道連盟に加盟している会員に在籍し、選手登録をしている者であること。
7. 参加申込

全日本実業柔道連盟ホームページ(https://jitsujuren.jp)から申し込みをすること。
(1)申込期日：2024年 4 月22日(月)17時まで
(2)問合せ先：全日本実業柔道連盟 E-mail：zenjitsu@jitsujuren.jp TEL：03-6699-3040
8. 参 加 料

男子の部(各部共通)は30,000円/1チーム、女子の部は第1部30,000円/1チーム、第2部15,000円/1チームとする。
振込先：三井住友銀行 本店営業部 普通9071854 全日本実業柔道団体対抗大会事務局
(注)参加費は参加申込と同時に上記口座に振込むこと。振込みが確認できない場合は、大会の参加は認められない。また、振込みは必ず会員名ですること。
なお、組合せ抽選終了後の参加辞退チームの参加費は返金しない。
9. 試合種目

男子の部は第1部・第2部・第3部、女子の部は第1部・第2部とする。
第1日目 6月8日(土) 男子の部 第3部、女子の部 第1部
第2日目 6月9日(日) 男子の部 第1部・第2部、女子の部 第2部
※開催地滋賀県から特別参加として男子の部は第3部、女子の部は第2部への出場を認める。
〔男子の部〕
(1)第1部は12チーム、第2部は32チーム以内とし、それ以外を第3部とする。
(2)本大会の試合成績により該当チームの昇・降格を行い、次年度に出場できる各部を次により決定する。
①第1部の1回戦で敗退した4チームは次年度第2部に降格する。
②第2部上位4チームは次年度第1部に昇格する。但し、第1部に既に1社2チームが存在する場合は昇格しない。下位4チームは次年度第3部に降格する。下位4チームは1回戦で敗退したチームの中から抽選を行い決定する。但し、第2部が32チームに満たない場合には、そのまま第2部に出場する場合がある。
③第3部の上位4チームは第2部に昇格する。
(3)チーム編成は、第1部は監督1名・コーチ1名・選手7名・計9名、第2部および第3部は監督1名・コーチ1名・選手5名・補欠2名・計9名とする。トレーナーは各所属1名までとする。
(4)第1部にエントリーするチームは、本要項「7. 参加申込」時点において5名以上の選手が揃っていないといけない。また、第2部及び第3部は、補欠を除く全員が揃っていないといけない。
(5)試合方法は各部とも、チーム5名による点取り試合とする。
(6)選手配列は、第1部に限り試合毎に変更することができる。第2部・第3部は、参加申込以降は順位の変更を認めない。
〔女子の部〕
(1)チーム編成は、第1部は監督1名・コーチ1名・選手57kg以下3名・70kg以下3名・無差別2名・計10名、第2部は監督1名・コーチ1名・選手57kg以下1名・70kg以下1名・無差別1名・補欠2名・計7名とする。トレーナーは各所属1名までとする。

- (2)第1部にエントリーするチームは、本要項「7. 参加申込」時点において、各階級に最低1名以上の選手が揃っていないといけない。また、第2部は補欠を除く全員が揃っていないといけない。

(3)試合方法は、体重別に編成されたチームによる点取り試合とする。

(4)選手配列は、第1部は57kg以下2名、70kg以下2名、無差別1名の5名とし、各体重区分の中で試合毎に自由に変更することができる。試合当日に選手が事故のため出場不可能となるか、体重区分どおりに5名のチーム編成が組めない場合に限り、体重区分の軽い選手が重い体重区分への出場を認める。但し、一度移動した選手は元の体重区分へ戻ることはできない。また、無差別に登録した選手についての移動は認めない。
第2部は57kg以下1名、70kg以下1名、無差別1名の3名とし体重別に配列する。

(5)計量〔公式計量〕6月7日(金)16時00分～16時40分(女子の部・第1部)
6月8日(土)16時00分～16時40分(女子の部・第2部)
15時30分～16時00分までを予備計量とし自由に計測することができる。
計量場所 大会会場内特設計量室
10. 審判規程

(1)国際柔道連盟試合審判規程による。
(2)試合時間は4分間。
(3)優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。
※「指導」差が2対0になった場合「指導」0の選手を「僅差」勝ち、「指導」差が1は引分け。
(4)「技の内容」と「指導」の重み。※【一本勝＝反則勝＞技あり＞僅差】の順とする。
11. 服 装

2022年1月から国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。
全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
全柔連柔道衣規格合格品のリストはホームページを参照すること。
柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。(主催者は予備の柔道衣を準備しない。)布地は白色とし、苗字を上部2/3、チーム名を下部1/3に男子は黒文字、女子は赤文字で記載する。サイズについては縦25cm～30cm、横30cm～35cmとすること。縫い付け位置は後襟から5cm～10cm下部に縫い付けること。
12. ゼッケン
13. 試合方法

(1)トーナメント方式で行い、各部ごとに「優勝」「準優勝」「第3位」を決定する。女子の1部については参加チーム数によりリーグ戦で行う場合がある。
(2)チーム間の勝敗は次により決定する。
①勝者数の多いチームを勝ちとする。
②①で同数の場合は一本勝、不戦勝ち、棄権勝ち、相手の反則負けによる勝者の多いチームを勝ちとする。
③②で同数の場合は、「技あり」による勝者の多いチームを勝ちとする。
④③で同数の場合は、次の通り「代表戦」を行う。※代表戦は個人戦同様に「僅差」決着なし。
<男子の部>任意選出選手1名による代表戦を行う。規定時間内で得点差がない場合は、ゴールデンスコア(延長戦)にて、勝敗を決する。また上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度他の代表選手を選出し、代表戦を行う。
<女子の部>「引分け」の階級の中から抽選で代表選手を選出し、いきなりゴールデンスコアにて、勝敗を決する。また、上記代表戦において両者反則負け等で勝敗がつかなかった場合は、再度抽選により他の階級から代表選手を選出する。なお、引分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗を決していない階級の中から代表選手を選出する。
(3)リーグ戦における順位の決定について
①チーム間の勝敗において、勝数の多いチームを上位とする。
②勝数が同数の場合は負数の少ないチームを上位とする。
③②で同一の場合はリーグ戦中の個人の総勝数の多いチームを上位とする。
④③で同一の場合は負数の少ないチームを上位とする。
⑤④で同一の場合は勝数の内容により決定する。
⑥⑤で同一の場合は直接対戦での勝者のチームを上位とする。
⑦⑥で引分けだった場合は、任意選出選手1名による代表戦を行う。規定時間内で得点差がない場合は、ゴールデンスコア(延長戦)にて、勝敗を決する。※代表戦は個人戦同様必ず決着をつける。

	(4)試合場　大会会場内アリーナAにて4試合場で行う。
14. 審判員	(1)審判員は全日本実業柔道連盟の委嘱による。 (2)審判員会議を6月8日(土)8時15分～8時45分、9日(日)8時30分～8時45分に大会会場内多目的会議室にて行う。
15. 表彰	(1)優勝チームには、優勝旗・優勝杯・賞状・賞品、第2位及び第3位チームには賞状・賞品を授与する。ただし、出場参加数により変更する場合がある。 (2)男子第1部、女子第1部の優勝チームには、厚生労働大臣杯を授与する。 (3)優秀選手には、優秀選手賞(男子の部 各部5名、女子の部 各部3名)を授与する。
16. 抽選	4月27日(土)「大会組合せの抽選とシード基準」に則り厳正に行う。
17. 選手変更	5月27日(月)～28日(火)17時まで全実柔連事務局宛電子メールにて受け付ける。 大会申し込み後にメールにて案内をする。※大会前日の選手変更は無し。 <男子の部>登録選手以外からの変更は最大2名とする。その際、選手に欠員が出た場合は補欠員を充当し、補欠員が欠員となった時は登録外の選手を充当する。また、同一会社であっても部内外間の選手の入替は認められない。 <女子の部>登録選手以外からの変更は最大2名とする。 なお、男子2部・3部、女子2部については、一度退いた選手は再出場出来ない。
18. 練習会場	6月7日(金)13時～17時、8日(土)8時～16時まで。両日とも大会会場内アリーナBとする。
19. 監督会議	6月7日(金)16時45分から「木之本スティックホール」(⇨会場送迎バス、所要時間5分)において行う。
20. 開閉会式	(1)開会式は柔道衣を着用し、1日目の選手全員参列すること。 (2)表彰式は入賞チーム及び優秀選手全員が柔道衣を着用し、参列すること。
21. 宿泊等幹旋	宿泊・交通機関・弁当(大会当日)の幹旋を希望するチームは、直接幹旋団体へ申し込むこと。
22. 傷害保険	本大会において当連盟は傷害保険(死亡、後遺障害、入院に適用)に加入する。但し、試合中の傷害に対する補償のみとする。また、通院の補償には適用されないので各社又は各人は自己責任にて必ず傷害保険に加入すること。
23. 特記事項	(1)皮膚真菌症(トンスランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手は、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。大会時に、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。 (2)脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。 - 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。 - 大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない。(受傷した時点で必ず専門医を受診すること) - 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。 - 上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。 (3)各チームの監督・コーチは、2024年度全柔連登録をしており、全柔連指導者資格(ABCいずれか)を有すること。 (4)大会で撮影された写真、映像の肖像権は主催者、主催者が認めた団体、共催者に帰属する。 (5)大会はYouTubeライブ配信を予定している。ライブ配信は主催者のYouTubeチャンネル又は主催者が認めたチャンネルで配信される。 (6)プログラムに掲載する大会申込情報は全実柔連ホームページ、セイコースポーツリンクに掲載・使用される場合がある。

以上

大会役員

(順不同)

大会名誉顧問	武見敬三	上村春樹	中村真一	三日月大造	浅見宣義
名誉会長	宗岡正二				
名誉顧問	浅野敏雄	村井温	森詳介		
会長	小堀秀毅				
副会長	村井豪	松本秀作	河本英典		
常任顧問	井上太郎	内海章雄	内海健雄	江口孝	唐池恒二
	十河英史	戸高善之	橋田紘一	山口英彰	米澤隆弘
	山本敬三				
顧問	瀬戸口正征	山本裕洋	渡辺軍三		
参	浅賀健一	大橋武彦	小林章	小林次雄	高橋茂
	田村誠	橋本上	福島和彦	丸谷武久	水谷久夫
	水野寛之	南喜陽			
大会顧問	坪谷石根	宮田真	末次稔	秋山晃	青木靖典
	福田秀人	藤原正隆	安部明弘	奈須彪流	前田昌幸
	池辺和弘	石橋和幸	藤田裕之	坂本和繁	栗田重徳
	高橋修身	小川啓之	佐藤嘉章	喜勢陽一	鶴岡義明
	遠藤純男	市川東太郎	齋藤昭生	岡田弘隆	島田太郎
	加藤昌史	金哲一	鈴木裕	今居武史	岸本将
	吉田正義	竹添進二郎	中村克	西川光一	平松克輝
	杉本重人	船曳真一郎	相川幹治	平野祐二	小川昌寛
	齋藤昭生	佐藤孝弘	吉川和良	米田實	鳩澤晴輝
	駕田毅	朝比奈秀典	石田栄一	近藤康之	廣岡聡
	宝月章彦				
大会参	藤田藤生	際田博巳	平瀬憲昌	坂下覚	川出康祐
与	斎藤一良	関口直	小池遼太郎	富田寛司	門馬勉
	松浦正明	松下琢磨	福井慶藏	湊谷知幹	尾崎隆王
	栗田圭	水野寛之	岸哲也	佐藤武尊	宇佐美伸子
	武智伊知郎	北野孝	青木輝海	内田強	野々哲也
	三浦智正	金子傑	中田正裕	竹元則夫	中村明彦
	中谷三保子	的場勉	青木智之	金聖一	池田和博
	吉野茂樹	和知幸一	古莊真吾	富増悠二	作本豪
	森本浩司	浅見郁樹	村岡俊明	神澤幸宏	平田浩二
	八木英雄	戸澤敏之	高松雄太	竹元則夫	相田正勝
	柿元謙也	善明康二	江藤広幸	蘭徳美	伊志嶺朝雄
	上賀善寛	岡島強	北川征勇	田尾勲	

大会競技役員

大会委員長
大会副委員長
大会委員

本多孝一
諏訪剛
中村佳央
池田紀之司
柏倉伸司
日浦慎司
山脇悟幸
阿部敏幸
金丸雄介
喜多康廣
高宮航生
永井栄二
藤本嘉久
森口義昭
乾友厚太
小泉雄三
高松兼修
中村和博
松本俊郎
山本直登
齋藤拓等
橋本二郎
勝本等
横田大二
小林重和

田中裕二
丸田廣行
出口博基
木村博行
松岡義之
渡邊裕二
伊志嶺朝之
賀持道明
小島喜一
多嶋智明
永井亮平
古宮洋二
柳澤久恵
上野雅武
甲能寛仁
田中憲幸
早川翔平
三本勉
大河内隆司
広瀬武上
小田隆文
吉竹慎二

古野修治
三好伊知郎
岡泉茂
薪谷翠二
山岸靖彦
相園菜絵
宇高宏政
河島廣子
樽谷和三郎
前保幸明
藪野勇輝
小斉恒一
辻口真広
樋口健二
横井雄武
大槻城麻世
瀬尾本邦彦
松中憲一

大山昭三
岡本淳子
中村利彦
秋元利幸
及川周平
斉藤秀二
壺阪昌博
中村伸一
松阪典実
山本正太
河佐藤唯志
徳富月義勝
望岡正人
吉川豊清
小原起人
高橋正次郎
村田良明

栗原孝至
貝山仁美
中村元剛
浅沼理人
川下裕一
柴田宗輝
樋見友子
福村健司
吉蘭勇太
君塚政則
志々場將夫
中濱真吾
布施玄秀
河村喜久
寺西輝則
岡野俊和
西澤友蔵
森大橋成年

運営委員長
運営副委員長
実行委員長
実行副委員長
実審判
実審判
副審判

優秀選手選考委員
総務統括
総務

受付（役員・来賓・報道）
受付（審判・選手）

プログラム販売
全体進行
選手変更・オーダー受付
本部記録（賞状印刷含む）
試合場係

ケアシステム
セイコーシステム
掲送
表彰式典

会場整備・警備
計量護

報写補
道真員
助員

田中裕二
中村佳央
古小太
諏金近
甲稲新
尾三米
田斎藤
三岡原
瀬岡吉
神山山
中永太
山太庄
橋佐生
増北脇
小横小
木山岡
川薪三
前三前
戸知小
三近伊

三好伊知郎
河原田良明
三谷忠義
松田基清
小川豊啓
衛藤川幸
及原正幹
河向井久
鈴木久嗣
橋本直
木下路子
北林達也
丸藤俊宏
河合永孝
岩崎哲敏
阿部健二
薪横生
佐中佐
古沼服
西田村
山岸裕二
喜多康之
坂下和義
乾谷武久
丸清水美将
清中水村
北村清久
田吉原起人
比叡山高
校

丸田廣行
大橋成年
岡中幸司
福田寛綾
大町和三郎
堀部嘉茂
山崎裕貴
柏倉伸司
山田敏悦
池岡泉本
橋坂下崇
坂藤高眞
吉乾原義
重安枝隆
正江茂志
梅本良行
山根典昭
大瀧藤幸
加河森雄
坂下部福
阿大槻敏
澤村成仁
山垣見睦
久西睦
高島高
校

瀬尾麻世
伊志嶺朝
北田裕美
石山隆綾
本田綾成
大橋江涉
篠田淑美
篠田淑美
大槻川公善
柴田富貴
河合宏裕
山岸裕一
向江村和也
朝比奈徹
若林耕一郎
上野一浩
大森潔浩
杉山晋章
西澤盛吉
真盛吉
米富芳美
橋本直人
吉原起人
安枝汐香
丸川大喜
田中谷功
能登川高
校

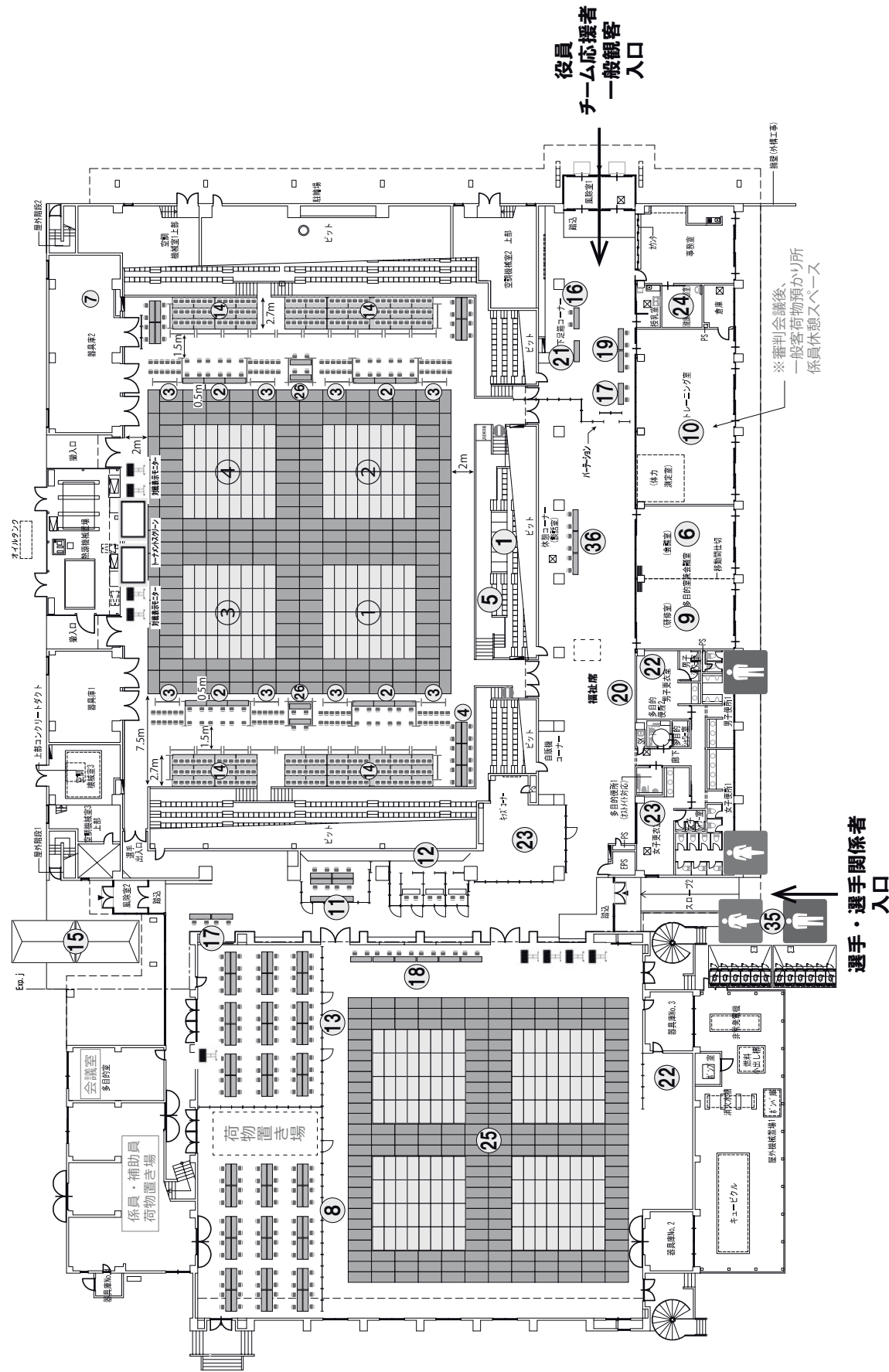
渡邊裕二
増田仁文
工藤俊之
岩村本正
松本恵二
池口恵二朗
栢木進
横田大二郎
小椎尾光信
中山裕司
米富和郎
尾田達将
今井貴弘
吉岡慶農
三浦勇拓
河大西良明
橋口美華
中山裕司
生駒久視
永井裕之
春木健史
綾羽高
校

会 場 図

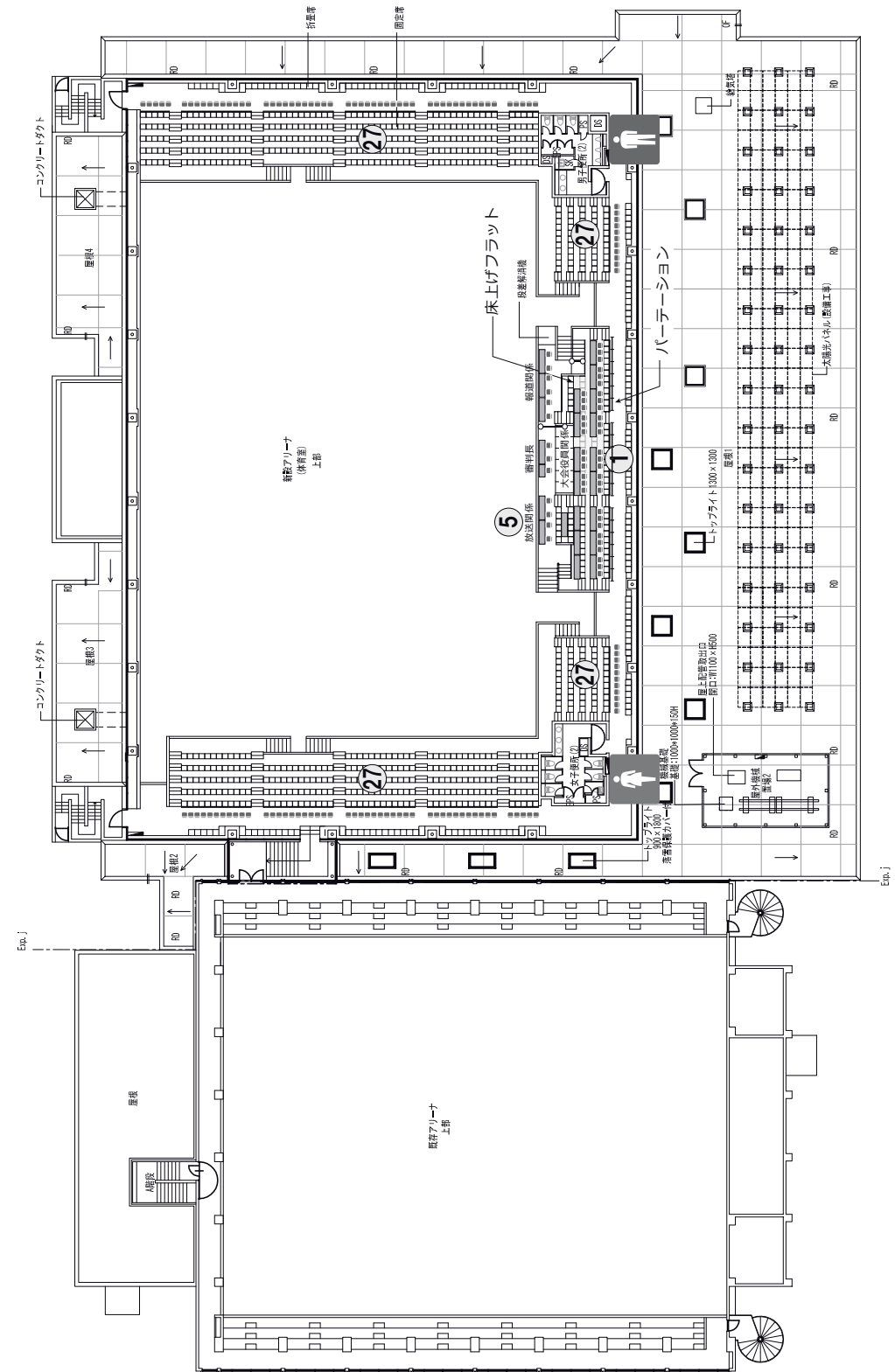
長浜伊香ツインアリーナ

1F アリーナ 観客席

1F アリーナB
アツプ場



2F 觀覽席



No	諸 室 名 称
1	来賓、VIP席
2	競技係員・審判員席
3	選手・監督席※次試合
4	選手変更・記録室
5	大会本部※放送
6	事務局本部
7	記録、重組本部及びシステム本部
8	競技役員・審判員控室※昼食
9	来賓・全柔連控室
10	会議室（審判会議等）
11	実施本部
12	計量所
13	競技役員・県柔連控室
14	一般観覧席※228席
15	競技係員・競技会補助員控所
16	プログラム販売所
17	関係者受付
18	選手・監督受付
19	選手・監督受付→会場案内所
20	インタビュースタッフ
21	記録速報所
22	選手更衣室（男子）
23	選手更衣室（女子）
24	救護室
25	アップ場
26	救護席
27	2階観覧席
28	休憩所
29	売店
30	総案内所
31	輸送交通・環境美化本部
32	こみ集積所
33	駐車場係員控所
34	喫煙所
35	仮設トイレ
36	井引換所・ドリンクコーナー



スマホを
お忘れでは
ないですか？



を忘れた！



外出時に
スマホの持ち忘れを
お知らせ。



スマホ防犯が、 さらに安心に。

【スマホゲート】



玄関で、「スマホの持ち忘れを教えてください」
「帰宅時に自動で警備解除」「外出時にワンタッチで警備開始」

試合場割当表

【第1日目 6月8日(土)】

第1試合場	番号	第2試合場	番号	第3試合場	番号	第4試合場	番号
男子第3部 1回戦	①-1	男子第3部 1回戦	②-1	男子第3部 1回戦	③-1	男子第3部 1回戦	④-1
〃	①-2	〃	②-2	〃	③-2	〃	④-2
〃	①-3	〃	②-3	〃	③-3	〃	④-3
〃	①-4	〃	②-4	〃	③-4	〃	④-4
〃	①-5	〃	②-5	〃	③-5	〃	④-5
男子第3部 2回戦	①-6	男子第3部 2回戦	②-6	〃	③-6	〃	④-6
〃	①-7	〃	②-7	〃	③-7	〃	④-7
〃	①-8	〃	②-8	男子第3部 2回戦	③-8	〃	④-8
〃	①-9	〃	②-9	〃	③-9	男子第3部 2回戦	④-9
女子第1部 リーグ戦	①-10	女子第1部 リーグ戦	②-10	〃	③-10	〃	④-10
男子第3部 3回戦	①-11	男子第3部 3回戦	②-11	〃	③-11	〃	④-11
〃	①-12	〃	②-12	男子第3部 3回戦	③-12	〃	④-12
女子第1部 リーグ戦	①-13	女子第1部 リーグ戦	②-13	〃	③-13	男子第3部 3回戦	④-13
男子第3部 4回戦	①-14	男子第3部 4回戦	②-14	男子第3部 4回戦	③-14	〃	④-14
女子第1部 リーグ戦	①-15	女子第1部 リーグ戦	②-15			男子第3部 4回戦	④-15
男子第3部 準決勝	①-16			男子第3部 準決勝	③-15		
男子第3部 決勝	①-17						
16:35～表彰式(予定)							

【第2日目 6月9日(日)】

第1試合場	番号	第2試合場	番号	第3試合場	番号	第4試合場	番号
男子第2部 1回戦	①-1	男子第2部 1回戦	②-1	男子第2部 1回戦	③-1	男子第2部 1回戦	④-1
女子第2部 1回戦	①-2	女子第2部	②-2	〃	③-2	〃	④-2
〃	①-3	〃	②-3	〃	③-3	〃	④-3
〃	①-4	〃	②-4	男子第2部 2回戦	③-4	男子第2部 2回戦	④-4
〃	①-5	〃	②-5	〃	③-5	〃	④-5
男子第1部 1回戦	①-6	男子第1部 1回戦	②-6	〃	③-6	〃	④-6
〃	①-7	〃	②-7	〃	③-7	〃	④-7
女子第2部 2回戦	①-8	女子第2部 2回戦	②-8	男子第2部 3回戦	③-8	男子第2部 3回戦	④-8
〃	①-9	〃	②-9	〃	③-9	〃	④-9
男子第1部 1回戦	①-10	男子第1部 1回戦	②-10	男子第2部 準決勝	③-10	男子第2部 準決勝	④-10
〃	①-11	〃	②-11				
女子第2部 準決勝	①-12	女子第2部 準決勝	②-12				
男子第1部 準決勝	①-13	男子第1部 準決勝	②-13				
女子第2部 決勝	①-14						
男子第2部 決勝	①-15						
男子第1部 決勝	①-16						
14:20～表彰式・閉会式(予定)							

スマホ防犯は、ALSOX。

HOME ALSOX Connect

24時間
365日受付 | ☎ 0120-39-2413



ゲームのように指先で
ミニショベルを動かす。
そんな時代がやってきます。

コマツが試作機を発表した
コントローラーで遠隔操作する
フル電動ミニショベル。
誰もが直感的に動かせる上に、
働き方にも可能性が広がる。
昼間の日本から遠隔で
南米の夜間工事の建設機械を動かす、
という働き方も実現するかもしれない。
これからは機械に合わせて
働く場所や操縦方法を決めるのではなく、
人に合わせて機械が進化する時代になる。
夢のような現場が現実になる日は、
そう遠くないだろう。

誰もが使える機械なら、
誰もが働ける現場になる。

フル電動・
オペレーター非搭乗式
ミニショベル



コントローラー操作の
体験動画をご覧ください。

KOMATSU
Creating value together

〔2023年 年間最優秀選手〕

全日本実業柔道連盟に登録している選手で、
当該年に最も優秀な成績を収めた選手。

〔永野重雄賞〕
阿部一二三
パーク24(株)



2023 世界選手権 ドーハ大会 66kg級 優勝

〔宮崎輝賞〕
角田夏実
SBC湘南美容クリニック



2023 世界選手権 ドーハ大会 48kg級 優勝

〔過去の受賞者の記録〕

表彰年	永野重雄賞	宮崎輝賞
1985年	滝吉直樹(新日本製鐵)	〔1993年 創設〕
1986年	星君男(京葉ガス)	
1987年	滝吉直樹(新日本製鐵)	
1988年	諏訪剛(京葉ガス)	
1989年	該当者なし	
1990年	該当者なし	
1991年	小川直也(日本中央競馬会)	
1992年	中谷弘(新日本製鐵)	
1993年	吉田秀彦(新日本製鐵)	
1994年	中村佳央(旭化成工業)	
1995年	岡泉茂(新日本製鐵)	大石愛子(横浜そごう)
1996年	秀島大介(日本中央競馬会)	菅原教子(ダイコロ)
1997年	中村兼三(旭化成工業)	恵本裕子(住友海上)
1998年	金野潤(総合警備保障)	立野千代里(ミキハウス)
1999年	篠原信一(旭化成工業)	真壁友枝(住友海上)
2000年	篠原信一(旭化成工業)	植崎教子(ダイコロ)
2001年	野村忠宏(ミキハウス) 瀧本誠(日本中央競馬会)	田村亮子(トヨタ自動車)
2002年	井上康生(総合警備保障)	上野雅恵(三井住友海上火災保険)
2003年	井上康生(総合警備保障)	北田佳世(ミキハウス)
2004年	井上康生(総合警備保障) 鈴木桂治(平成管財)	谷亮子(トヨタ自動車) 上野雅恵(三井住友海上火災保険)
2005年	鈴木桂治(平成管財)	塚田真希(総合警備保障)
2006年	鈴木桂治(平成管財)	薪谷翠(ミキハウス)
2007年	該当者なし	中澤さえ(総合警備保障)

表彰年	永野重雄賞	宮崎輝賞
2008年	鈴木桂治(平成管財)	塚田真希(総合警備保障)
2009年	内柴正人(旭化成)	上野雅恵(三井住友海上火災保険) 谷本歩実(コマツ)
2010年	該当者なし	上野順恵(三井住友海上火災保険)
2011年	高橋和彦(新日本製鐵)	杉本美香(コマツ)
2012年	該当者なし	浅見八瑠奈(コマツ)
2013年	該当者なし	松本薫(フォーリーフジャパン)
2014年	海老沼匡(パーク24)	緒方亜香里(了徳寺学園)
2015年	中矢力(ALSOK)	近藤亜美(三井住友海上火災保険)
2016年	羽賀龍之介(旭化成)	中村美里(三井住友海上火災保険)
2017年	大野将平(旭化成)	田知本遥(ALSOK)
2018年	高藤直寿(パーク24)	新井千鶴(三井住友海上火災保険)
2019年	高藤直寿(パーク24)	新井千鶴(三井住友海上火災保険)
2020年	丸山城志郎(ミキハウス)	出口クリスタ(日本生命保険相互会社)
2021年	羽賀龍之介(旭化成)	富田若春(コマツ)
2022年	ウルファロン(了徳寺大学職員)	濱田尚里(自衛隊体育学校)
2023年	阿部一二三(パーク24)	角田夏実(SBC湘南美容クリニック)



何よりも安全のために
見えないからこそ手を抜かない
信頼を礎に



エレベーター等昇降機メンテナンス・リニューアル

エスカレーターメンテナンス

立体駐車場メンテナンス

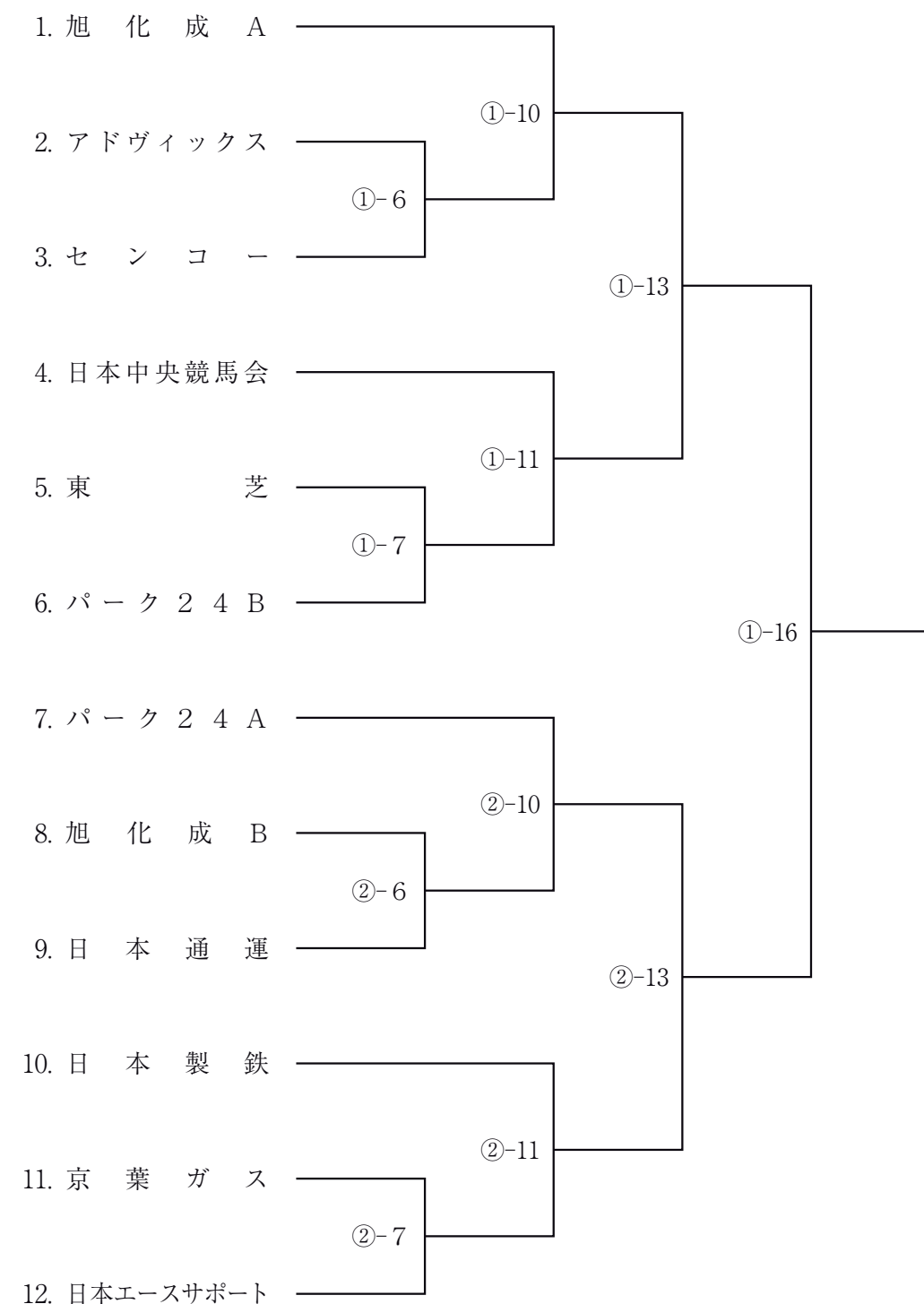


japan elevator service
ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル5階 設立:1994年10月/東証プライム市場(6544) <https://www.jes24.co.jp/>

男子第1部 組み合わせ表

優勝
 準優勝
 第3位
 第3位



※試合場(○数字)－試合順



日本製鉄が
つくる暮らしが
あります。

私たちの暮らしの中にある冷蔵庫や電子レンジ、フライパンなど。
それは昔、船やクルマだったのかもしれない。
鉄は地球に生まれ、たくさん使われ、何度でも何にでも生まれ変わる。
ライフサイクル全体でみると、とても地球にやさしい素材です。
一生を繰り返す鉄。だからこそ、持続可能な社会づくりに貢献できます。
さあ、つぎは何に生まれ変わろうか。

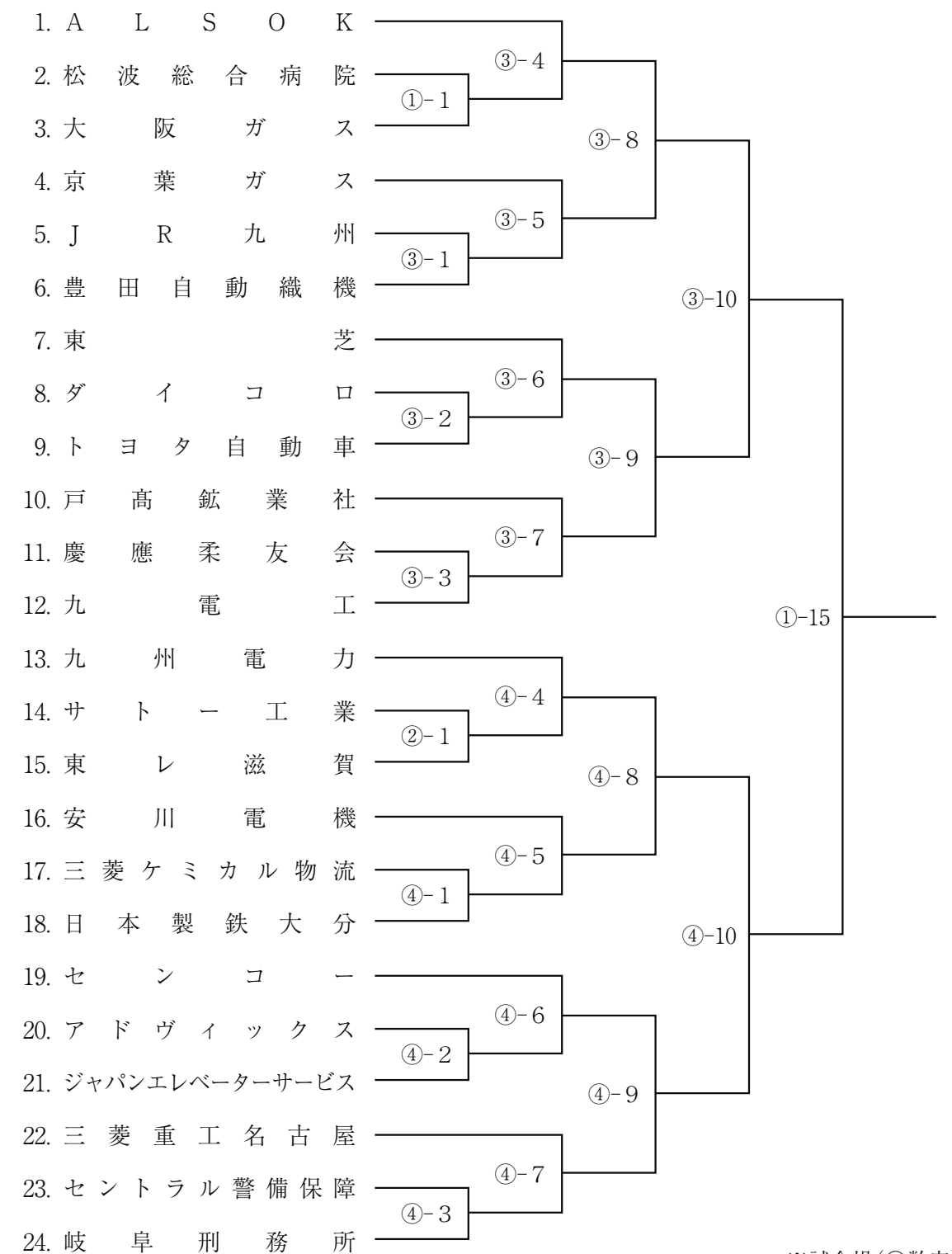
男子第2部 組み合わせ表

優勝

準優勝

第3位

第3位



※試合場(○数字) - 試合順

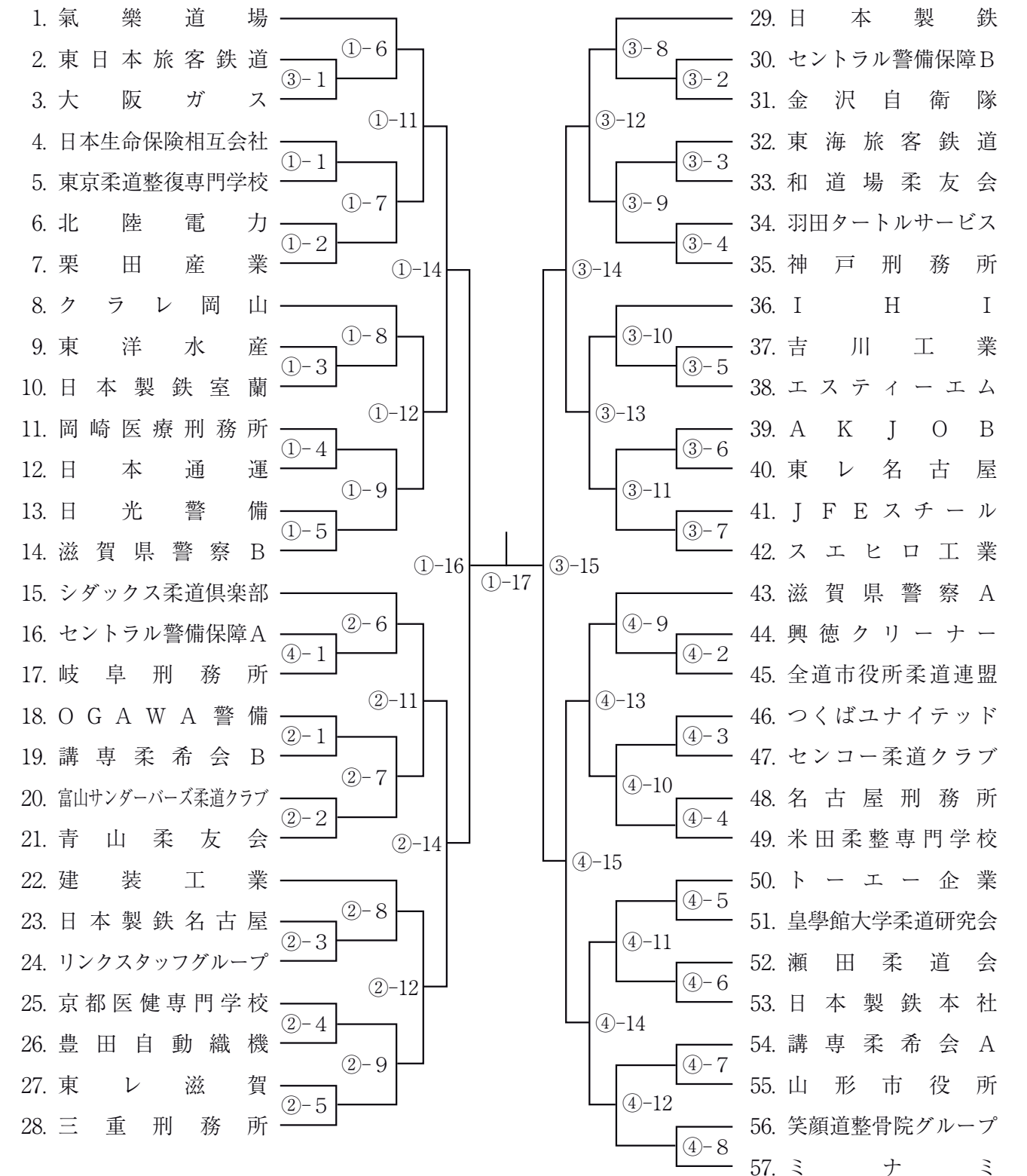
男子第3部 組み合わせ表

J R A は、お客様にご購入いただいた勝馬投票券の収益を通じて、畜産振興、被災地支援、馬事文化の振興、環境に配慮した事業活動などに、取り組んでいます。



馬券は20歳になってから、ほどよく楽しむ大人の遊び。
馬券は正規の窓口で。

優勝
準優勝
第3位
第3位



※試合場(○数字) - 試合順

Mobility Link

タイムズは、駐車場を含めたすべてのサービス拠点を、
快適なモビリティライフを送るために必要不可欠な場所に変え、
人々にとって魅力的な、モビリティ・リンクを形成していきます。



We make life better 当たり前になる快適さを、次々と。

(国内) パーク24株式会社 タイムズ24株式会社 タイムズモビリティ株式会社 タイムズサービス株式会社 タイムズコミュニケーション株式会社
パーク24ビジネスサポート株式会社 タイムズサポート株式会社 タイムズイノベーションキャピタル合同会社
(海外) 台灣普客二四股份有限公司 SECURE PARKING PTY LTD. TIMES24 SINGAPORE PTE. LTD.
TIMES24 MALAYSIA SDN. BHD. NATIONAL CAR PARKS LIMITED

パーク24グループは、ニッポン柔道を応援しています。

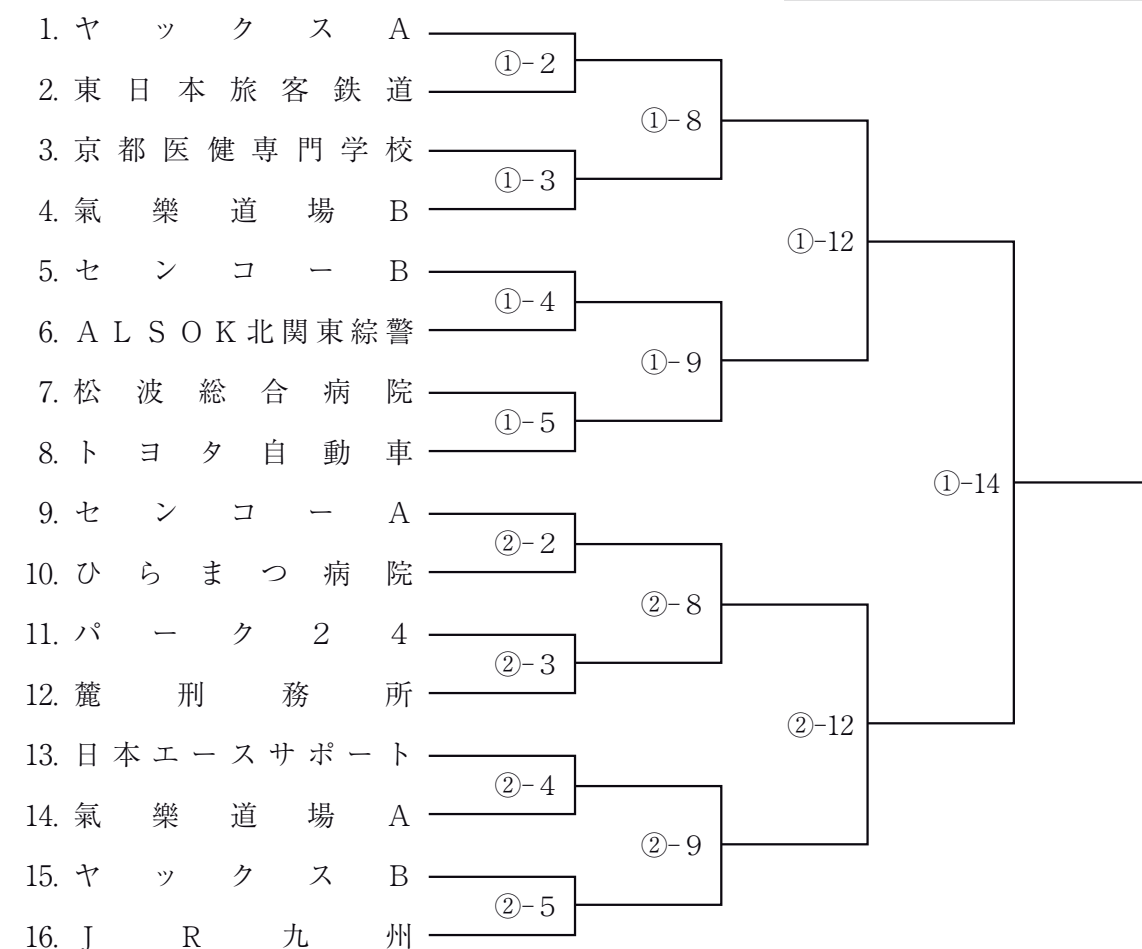
女子第1部

	J R 東 日 本	三 井 住 友 海 上	コ マ ツ	ブイ・テクノロジー	勝敗	順位
J R 東 日 本		①-15	①-13	①-10	勝 敗 分	
三 井 住 友 海 上			②-10	②-13	勝 敗 分	
コ マ ツ				②-15	勝 敗 分	
ブイ・テクノロジー					勝 敗 分	

①-10 J R 東 日 本 対 ブイ・テクノロジー
②-10 三 井 住 友 海 上 対 コ マ ツ
①-13 J R 東 日 本 対 コ マ ツ
②-13 三 井 住 友 海 上 対 ブイ・テクノロジー
①-15 J R 東 日 本 対 三 井 住 友 海 上
②-15 コ マ ツ 対 ブイ・テクノロジー ※試合場(○数字) - 試合順

女子第2部 組み合わせ表

優 勝
準優勝
第3位
第3位



※試合場(○数字) - 試合順

女子
組み合わせ表



未来のあなたに エールをおくる。

信じる明日へ向かって、

挑み続けるあなたの未来は、

きっと今より輝いている。

自分を超えてまっすぐに進み続ける人たちへ。

三井住友海上はいつもあなたを応援しています。

MS&AD

三井住友海上

男子第1部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校	選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
1. 旭化成A							2. アドヴィックス						
監督 吉田 優也							監督 大軒 英幸						
1	6	王子 谷 剛 志	32	186	145	東 海 大	1	3	三 村 暁 之	28	177	95	明 治 大
2	4	石 内 裕 貴	31	183	100	天 理 大	2	3	田 中 大 勝	27	177	100	早 稲 田 大
3	4	尾 原 琢 仁	29	193	125	筑 波 大	3	3	磯 村 亮 太	25	178	115	国 士 館 大
4	4	太 田 彪 雅	26	179	130	東 海 大	4	3	石 川 智 啓	24	177	130	東 海 大
5	4	中 野 寛 太	23	182	133	天 理 大	5	3	皆 川 大 記	23	175	100	東 洋 大
6	4	飯 田 健 太 郎	26	189	100	国 士 館 大	6	3	下 田 雄 太	22	180	130	東 海 大
7	4	高 橋 翼	22	177	140	国 士 館 大	7						
3. センコー							4. 日本中央競馬会						
監督 古田 昌直							監督 長 島 啓 太						
1	3	梅 野 雅 崇	24	176	95	国 士 館 大	1	2	レイズ カヨル	30	183	100	日 本 大
2	4	熊 坂 光 貴	23	180	105	国 士 館 大	2	5	影 浦 心	28	180	115	東 海 大
3	3	朝 廣 隆 翔	22	180	100	明 治 大	3	3	一 色 勇 輝	27	186	125	日 本 大
4	3	原 田 昌 寛	27	178	90	桐 蔭 横 浜 大	4	4	山 田 伊 織	26	177	115	国 士 館 大
5	5	岩 渕 侑 生	30	170	81	国 士 館 大	5	3	東 部 直 希	24	171	120	日 本 大
6	3	石 川 竜 多	26	186	110	筑 波 大	6	3	賀 持 喜 道	23	181	81	日 本 大
7	3	半 田 颯	24	162	60	桐 蔭 横 浜 大	7	3	三 谷 雄 大	23	180	106	桐 蔭 横 浜 大
5. 東芝							6. パーク24B						
監督 石川 正 樹							監督 海老 沼 聖						
1	5	乙 津 瑞 希	33	178	95	桐 蔭 横 浜 大	1	3	藤 鷹 裕 大	24	187	100	明 治 大
2	4	須 永 江 貴	30	175	95	日 本 体 育 大	2	3	白 川 剛 章	27	175	90	天 理 大
3	3	平 林 直 矢	26	176	81	東 海 大	3	3	青 柳 大 虎	24	172	81	日 本 大
4	3	渡 邊 神 威	25	177	90	東 海 大	4	3	島 田 隆 志 郎	26	170	73	國 學 院 大
5	3	瀧 澤 秀 斗	24	178	90	東 海 大	5	3	田 中 裕 大	22	174	73	国 士 館 大
6	3	古 田 直 也	24	176	81	広 島 大	6	3	石 山 潤 平	26	176	100	天 理 大
7	3	中 村 悠 太	23	178	95	國 學 院 大	7	4	釘 丸 将 太	27	174	81	国 士 館 大
7. パーク24A							8. 旭化成B						
監督 吉田 秀 彦							監督 高 上 智 史						
1	3	小 川 雄 勢	27	190	135	明 治 大	1	3	後 藤 龍 真	25	182	100	東 海 大
2	3	松 村 颯 祐	24	180	155	東 海 大	2	3	羽 田 野 竜 輝	24	180	120	明 治 大
3	3	増 山 香 補	25	180	100	明 治 大	3	3	笹 谷 健	25	181	90	東 海 大
4	3	グリーンカラニ海斗	22	181	100	日 本 体 育 大	4	4	千 野 根 有 我	23	186	130	筑 波 大
5	3	田 嶋 剛 希	26	172	90	筑 波 大	5	3	鈴 木 直 登	23	177	100	東 海 大
6	3	小 原 拳 哉	29	177	81	東 海 大	6	3	藤 原 崇 太 郎	26	175	81	日 本 体 育 大
7	3	北 條 嘉 人	22	165	81	日 本 大	7	4	中 西 一 生	23	178	90	国 士 館 大
9. 日本通運							10. 日本製鉄						
監督 山 脇 悟							監督 齋 藤 俊						
1	3	玉 置 玉	27	178	90	山 梨 学 院 大	1	5	小 川 竜 昂	30	185	130	国 士 館 大
2	2	佐 藤 晃 輔	27	167	73	筑 波 大	2	3	上 田 轄 麻	30	183	110	明 治 大
3	4	衛 藤 力 也	25	178	81	皇 學 館 大	3	3	田 中 源 大	27	180	125	明 治 大
4	3	影 浦 力	24	171	81	東 海 大	4	4	佐 藤 和 哉	29	181	120	日 本 大
5	3	中 村 洸 登	24	172	73	天 理 大	5	3	木 元 拓 人	26	189	120	日 本 大
6	3	吉 井 拓 実	23	174	100	東 洋 大	6	3	植 岡 虎 太 郎	23	175	100	天 理 大
7	3	竹 下 徹	23	173	73	中 央 大	7						
11. 京葉ガス							12. 日本エースサポート						
監督 須 藤 紘 司							監督 藤 猪 省 太						
1	3	野々内 悠 真	28	175	95	明 治 大	1	2	野 上 廉 太 郎	26	175	73	筑 波 大
2	4	岩 渕 晃 大	25	175	95	国 士 館 大	2	3	関 根 聖 隆	24	173	100	筑 波 大
3	3	畠 山 竜 弥	24	178	98	山 梨 学 院 大	3	3	服 部 竜 也	24	167	90	桐 蔭 横 浜 大
4	3	神 垣 和 他	24	176	102	明 治 大	4	3	園 田 陸 斗	23	183	123	早 稲 田 大
5	3	押 領 司 龍 星	23	173	97	國 學 院 大	5	3	栗 田 真 雄	22	186	125	近 畿 大
6	3	篠 崎 忠 史	26	170	92	日 本 大	6	2	旭 征 哉	22	172	73	筑 波 大
7							7	5	佐 藤 雄 哉	33	170	73	国 士 館 大



燃えるには、エネルギーが必要だ。

あきらめず挑み続ければ、

なにかが変わる。

その汗を忘れるな。

その孤独を噛みしめろ。

挑み、勝つために。

つぎの「うれしい!」へ。
KeiYo GAS

男子第2部選手名簿

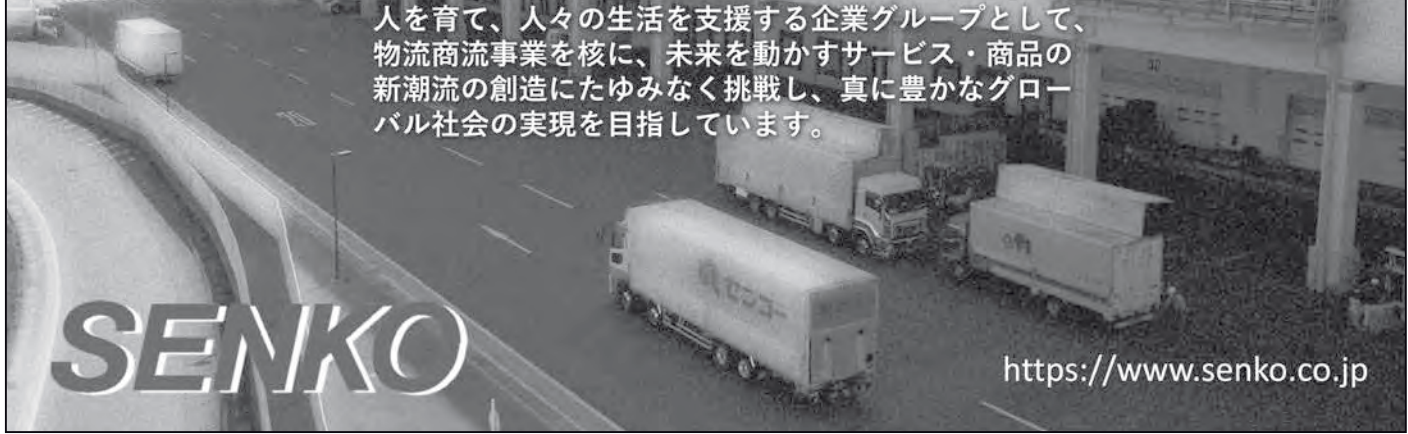
選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校	選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校
1. ALSOK 監督 小 橋 秀 規							2. 松波総合病院 監督 松 井 陽 子						
先鋒	5	相 田 勇 司	24	170	66	國 學 院 大	先鋒	2	藤 井 光 一	25	171	93	創 価 大
次鋒	5	香 川 大 吾	27	180	125	東 海 大 院	次鋒	3	山 口 良 太	24	169	80	鹿屋体育大
中堅	5	佐々木 健 志	27	172	81	筑 波 大 院	中堅	3	杉 浦 冬 唯	24	169	68	愛 知 大
副将	3	小 嶋 洸 成	22	180	120	日本体育大	副将	3	田 中 翔 太	23	178	81	愛 知 大
大将	4	山 口 貴 也	25	180	100	日 本 大	大将	3	長 谷 晃 希	23	166	66	中 京 大
補欠	5	原 田 健 士	25	175	73	日本体育大	補欠	3	藤 本 智 朗	24	175	90	弘 前 大
補欠	3	阿 部 武 蔵	24	172	81	国 士 館 大	補欠	初	尾 崎 良 慶	25	175	90	平成医療短大
3. 大阪ガス 監督 松 本 邦 彦							4. 京葉ガス 監督 須 藤 紘 司						
先鋒	4	門 田 昇 馬	27	171	70	天 理 大	先鋒	3	増 地 遼 汰 朗	22	193	107	東 海 大
次鋒	2	福 間 航 基	23	166	68	皇 學 館 大	次鋒	3	福 岡 克 仁	27	175	80	日 本 大
中堅	初	辻 本 智 大	22	177	107	神戸科学技術高	中堅	4	西 岡 和 志	36	175	90	明 治 大
副将	3	亀 谷 嗣 温	24	180	83	近 畿 大	副将	4	神 谷 快	29	168	135	筑 波 大
大将	3	長 谷 川 樹 希	25	180	94	甲 南 大	大将	3	高 橋 佑 人	25	187	117	日 本 大
補欠	3	兵 頭 京	23	163	65	天 理 大	補欠	4	手 塚 龍 大	35	175	100	東 海 大
補欠							補欠	4	寺 島 克 興	34	176	135	国 士 館 大
5. J R九州 監督 久 富 勝 之							6. 豊田自動織機 監督 柴 田 道 秀						
先鋒	3	工 藤 樹 希	23	172	90	福 岡 大	先鋒	2	橋 口 佳 津 樹	23	180	120	佐賀工業高
次鋒	3	矢 野 大 輝	25	173	73	桐 蔭 横 浜 大	次鋒	2	梅 津 昇 波	18	185	100	山形工業高
中堅	3	祝 貴 之	28	170	90	福 岡 大	中堅	4	八 重 樫 祐 太	35	170	90	国 士 館 大
副将	3	名 村 慶 太	23	168	83	福 岡 大	副将	2	榎 並 弘 征	23	170	81	愛産大付三河高
大将	3	弓 削 凜 月	24	165	90	日本体育大	大将	初	野々部 雅 也	36	175	110	弥 富 高
補欠	3	斗 石 凜 太 郎	29	177	90	日本体育大	補欠	2	武 馬 拓 己	24	175	90	名古屋工業高
補欠	3	久 保 田 皓 晴	23	172	98	中 央 大	補欠	2	増 田 良 生	23	175	100	名 張 高
7. 東芝 監督 中 山 修							8. ダイコロ 監督 吉 園 勇 太						
先鋒	3	岡 山 岳 人	22	173	75	桐 蔭 横 浜 大	先鋒	初	平 川 恭 次	23	166	73	東海大付福岡高
次鋒	初	山 崎 祐 士 郎	22	174	81	関 西 大	次鋒	2	小 田 春 樹	22	174	118	加藤学園高
中堅	2	萩 原 史 章	28	167	70	日本体育大	中堅	3	一 ノ 瀬 大 暉	30	167	90	近 畿 大
副将	3	仲 南 央 斗	22	175	95	帝京科学大	副将	2	清 政 真 人	25	162	70	神戸国際大付高
大将	5	田 坂 翔 太	31	174	95	日本体育大	大将	4	前 山 昌 平	26	169	70	国 士 館 大
補欠	3	荒 井 大 嗣	27	168	68	岐阜工業高専	補欠	初	コ ー リ	24	174	80	ビ ヌ ス 大
補欠	3	加 納 諒 一	25	173	75	岐阜工業高専	補欠	初	ラ ー ノ イ	28	162	66	天 理 大
9. トヨタ自動車 監督 上 原 貴 志							10. 戸高鋳業社 監督 出 口 嘉 之						
先鋒	初	山 室 航	24	177	80	鹿 本 高	先鋒	初	小 仲 遼 太 郎	26	165	81	国 東 高
次鋒	2	中 村 響	19	175	73	同 朋 高	次鋒	3	吉 野 弘 人	25	178	90	鹿屋体育大
中堅	2	橋 本 弥 勇 汰	23	164	72	星 城 高	中堅	2	佐 藤 周 也	20	168	73	延岡学園高
副将	2	松 宮 聖 樹	21	167	90	星 城 高	副将	初	吉 良 豪 太	25	180	90	大分東明高
大将	3	住 屋 貴 昭	33	167	75	名古屋工業高	大将	2	村 田 大 起	20	171	110	杵 築 高
補欠	3	倉 田 竜 幸	35	168	100	碧南工業高	補欠	2	安 藤 慎 平	27	175	110	広島国際大
補欠	2	日 名 子 隼 輔	34	171	115	星 城 高	補欠	初	佐 藤 正 崇	22	162	120	柳ヶ浦 高
11. 慶應柔友会 監督 笹 野 誠 一							12. 九電工 監督 中 島 大 勝						
先鋒	3	後 藤 大 介	26	168	73	慶應義塾大	先鋒	2	大 坪 暉 来 士	19	170	70	玉名工業高
次鋒	3	伊 藤 耕 平	25	180	90	慶應義塾大	次鋒	3	下 山 和 哉	26	170	72	中 央 大
中堅	3	都 倉 吏 輝	22	175	120	慶應義塾大	中堅	初	岩 坪 翔 輝	23	173	74	鹿児島情報高
副将	2	森 下 空	25	180	73	慶應義塾大	副将	2	杉 田 悠 乃 介	19	172	85	鹿児島情報高
大将	3	小 田 島 重 夫	27	172	90	慶應義塾大	大将	2	柴 垣 将 悟	32	170	85	開 新 高
補欠							補欠	3	波 多 江 純 平	35	170	110	福 岡 大
補欠							補欠	3	畑 中 勝 尋	32	182	85	同 志 社 大



あたりまえの暮らしのそばに



未来潮流を創るセンコーグループは、人を育て、人々の生活を支援する企業グループとして、物流商流事業を核に、未来を動かすサービス・商品の新潮流の創造にたゆみなく挑戦し、真に豊かなグローバル社会の実現を目指しています。



SENKO

<https://www.senko.co.jp>

男子第2部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校	選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
13. 九州電力 監督 山本泰三							14. サトー工業 監督 弓矢凌輔						
先鋒	2	中島 淳	24	165	70	鳥栖工業高	先鋒	初	木村 圭佑	24	175	95	四日市中央工高
次鋒	3	安部 光太	23	178	90	東海大	次鋒	2	篠田 将	21	175	70	四日市中央工高
中堅	3	飯田 竜生	23	175	81	慶應義塾大	中堅	初	駒田 卓斗	18	178	85	四日市中央工高
副将	4	七戸 虎	34	190	110	福岡大	副将	2	弓矢 凌輔	24	178	110	愛知大
大将	3	浦川 大生	29	172	81	日本大	大将	初	森田 櫻也	20	173	90	四日市中央工高
補欠	3	宮本 康平	30	190	115	慶應義塾大	補欠	初	明石 楓矢	22	170	68	四日市中央工高
補欠	初	松尾 奏来	20	175	73	八幡工業高	補欠						
15. 東レ滋賀 監督 沼田康弘							16. 安川電機 監督 岡野直樹						
先鋒	3	丹波 弘太郎	22	180	90	同志社大	先鋒	3	篠原 泰斗	23	175	81	東洋大
次鋒	2	小上 展寿	22	187	120	比叡山高	次鋒	2	平崎 省吾	27	178	105	鹿屋体育大
中堅	3	酒井 晃輝	22	185	115	天理大	中堅	3	新立 順一	22	172	81	熊本大
副将	3	新井 滉耀	26	185	100	天理大	副将	3	手嶋 柁明	28	183	130	福岡大
大将	3	内藤 竜生	27	177	81	近畿大	大将	4	中野 隆成	29	178	105	北九州市立大
補欠	2	ハッサン 始夢	23	173	100	村野工業高	補欠	2	井筒 淳人	27	167	70	八幡工業高
補欠							補欠	3	野口 祐弥	28	182	130	鹿屋体育大
17. 三菱ケミカル物流 監督 木渕正太							18. 日本製鉄大分 監督 竹本五成						
先鋒	3	漆畑 良	35	166	65	東海大	先鋒	3	小林 巧	23	165	70	柳ヶ浦高
次鋒	3	荘司 英寿	22	183	100	流通経済大	次鋒	2	井上 元太	18	170	90	大分工業高
中堅	3	相原 翔旭	35	177	125	東海大	中堅	初	上原 翔希	24	170	75	高田高
副将	3	齋藤 群	24	175	78	日本大	副将	2	佐藤 翔太	21	182	115	柳ヶ浦高
大将	2	池福 祐基	25	166	69	流通経済大	大将	2	竹根 佳風	27	175	90	中津東高
補欠	3	高田 将貴	33	178	130	流通経済大	補欠	2	久保 康祐	19	165	75	杵築高
補欠	3	渡邊 宰士	37	180	105	流通経済大	補欠						
19. センコー 監督 古田昌直							20. アドヴィックス 監督 大軒英幸						
先鋒	2	杉山 海	25	180	81	東海大	先鋒	3	木戸 清孝	28	170	65	天理大
次鋒	3	梶原 大裕	22	177	100	帝京平成大	次鋒	3	田中 太基	26	170	90	天理大
中堅	3	田中英二郎	26	180	90	筑波大	中堅	4	圓山 泰雄	30	170	100	早稲田大
副将	4	三谷 大	24	171	73	国士舘大	副将	3	古川 裕熙	27	187	130	天理大
大将	2	寺岡 優太	26	183	100	大東文化大	大将	4	前田 峻登	29	175	90	東洋大
補欠	3	溝口 琢海	25	180	81	桐蔭横浜大	補欠	4	近藤 将太郎	32	180	95	関西学院大
補欠	3	石郷岡 秀征	26	172	73	筑波大	補欠	4	菅原 健志	33	177	98	明治大
21. ジャパンエレベーターサービス 監督 井上智和							22. 三菱重工名古屋 監督 齋藤利輝						
先鋒	3	吉田 岳	23	170	66	東海大	先鋒	3	柿山 龍之介	23	166	70	中京学院大京高
次鋒	3	市川 晃次郎	22	174	73	東海大	次鋒	2	高垣 魁	19	179	85	大牟田高
中堅	3	斉本 研アレクサンドル	23	180	100	國學院大	中堅	2	田口 大飛	22	177	100	名古屋工業高
副将	3	竹市 大祐	22	170	81	国士舘大	副将	初	山本 豪希	26	175	80	鎮西高
大将	3	金野 晃大	24	175	100	日本大	大将	2	松村 勇輝	30	170	90	鎮西高
補欠	2	石原 樹	22	170	73	日本体育大	補欠	2	森 悠弥	33	175	90	鎮西高
補欠							補欠	3	齋藤 利輝	33	165	85	鎮西高
23. セントラル警備保障 監督 金子 傑							24. 岐阜刑務所 監督 中村剛久						
先鋒	3	浅居 充洋	23	178	90	帝京平成大	先鋒	2	栗巢 野樹	24	175	90	皇学館大
次鋒	3	菊地 聖	27	170	100	上武大	次鋒	初	星田 司	27	173	150	福井工業大
中堅	3	菊地 烈	23	168	70	上武大	中堅	3	清水 建太	29	175	81	近畿大
副将	3	増田 響	26	172	90	日本体育大	副将	4	北村 和也	32	176	107	大阪産業大
大将	3	齋藤 喜信	24	180	100	上武大	大将	3	別司 宝聖	23	173	73	流通経済大
補欠							補欠						
補欠							補欠						



Smiles for All.

すべては、笑顔のために。

“食を通じ、みなさまに笑顔をお届けしたい”

私たち東洋水産グループは、その想いをマルちゃんマークに込め、
品質とおいしさにこだわった食品づくりに取り組んでまいりました。

自然に笑顔がこぼれるようなおいしさを、食卓へ。

いつまでも変わらず、安心な製品を、世の中へ。

“すべては、笑顔のために。”

私たちはこれからも取り組んでまいります。



東洋水産株式会社

男子第3部選手名簿

選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校	選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校
1. 氣樂道場 監督 奈 須 彪 流							2. 東日本旅客鉄道 監督 西 田 清 二						
先鋒	3	家 元 步	29	172	80	近 畿 大	先鋒	3	佐 藤 竜	26	172	73	早 稲 田 大
次鋒	2	角 野 莉 欧	30	180	100	甲 南 大	次鋒	3	角 田 裕 祐	30	175	90	慶應義塾大
中堅	初	杉 本 蓮	24	180	100	神戸国際大附高	中堅	3	高 木 一 石	24	183	130	筑 波 大
副将	2	荒 巻 隆 太 郎	29	172	90	鹿屋体育大	副将	2	笹 島 遼	27	182	98	埼 玉 大
大将	2	松 田 拓 哉	28	180	80	関西学院大	大将	2	堤 大 志	26	174	73	日 本 大
補欠	2	福 井 栄 治	28	165	75	金沢学院大	補欠	3	荒 井 俊 貴	25	170	74	拓 殖 大
補欠							補欠	2	森 田 光 裕	22	167	85	四日市中央工業高
3. 大阪ガス 監督 松 本 邦 彦							4. 日本生命保険相互会社 監督 柴 田 宗 輝						
先鋒	初	小 山 敬 生	22	173	80	神戸科学技術高	先鋒	3	巢 山 太 智	28	162	65	日本体育大
次鋒	4	磯 川 章 磨	34	178	100	岐阜工業高専	次鋒	2	田 上 英 也	26	176	84	鹿屋体育大
中堅	初	中 村 暖	20	170	80	神戸科学技術高	中堅	3	大 西 陸 斗	24	175	90	明 治 大
副将	3	井 尾 和 樹	29	170	73	岐阜工業高	副将	3	田 中 和 輝	29	167	95	天 理 大
大将	初	若 林 誠 人	20	182	125	履 正 社 高	大将	3	長 谷 川 功 斉	22	175	90	筑 波 大
補欠	2	吉 田 尚 郁	31	171	63	豊岡総合高	補欠	4	長 尾 崇 文	27	170	65	日本体育大
補欠							補欠	2	境 辰 五 郎	25	183	76	鹿屋体育大
5. 東京柔道整復専門学校 監督 大 島 修 次							6. 北陸電力 監督 野 崎 健 吾						
先鋒	2	中 善 寺 響	20	170	75	大宮工業高	先鋒	3	奥 村 諒 一	28	170	65	富山工業高
次鋒	初	飯 島 翼	19	170	68	大宮工業高	次鋒	2	濱 口 賢 翔	18	178	73	不二越工業高
中堅	3	野 崎 友 介	23	180	85	桃山学院大	中堅	3	小 沢 豪 生	30	170	90	流通経済大
副将	2	漆 山 昂 靖	18	167	90	埼玉栄高	副将	初	林 尚 吾	24	168	84	高岡工業高
大将	2	栗 原 正 汰	18	168	100	川口工業高	大将	2	長 田 聡 一 郎	27	176	100	高岡工業高
補欠	初	澤 入 拓 見	24	168	65	島田樟誠高	補欠	2	八 野 田 光	20	173	110	羽咋工業高
補欠							補欠	2	広 瀬 慎 太 朗	22	170	65	富山工業高
7. 栗田産業 監督 大 木 恭 介							8. クラレ岡山 監督 伊 勢 脇 宏 貴						
先鋒	4	大 木 恭 介	31	175	70	帝京科学大	先鋒	2	渡 邊 竜 一	36	174	73	倉敷工業高
次鋒	3	若 杉 文 太	26	193	135	拓 殖 大	次鋒	初	山 下 優 弥	22	173	63	水島工業高
中堅	2	門 田 真 士 朗	24	175	80	東九州龍谷高	中堅	初	城 戸 勇 太	34	176	100	東岡山工業高
副将	3	栗 田 侑 宜	36	180	120	拓殖大院大院	副将	2	小 山 大 輝	28	170	80	倉敷工業高
大将	2	トミ フェルナンド	43	180	75	ガルその他	大将	初	石 原 悠 平	27	183	100	東岡山工業高
補欠							補欠						
補欠							補欠						
9. 東洋水産 監督 橋 場 和 大							10. 日本製鉄室蘭 監督 守 屋 幸 裕						
先鋒	3	小 竹 守	23	175	100	中 央 大	先鋒	3	鎌 田 魁 翔	28	170	78	山梨学院大
次鋒	初	矢 野 義 樹	22	173	87	大阪商業大高	次鋒	2	守 屋 裕 史	19	173	85	室蘭工業高
中堅	3	長 谷 川 碧	23	175	120	中 央 大	中堅	3	高 橋 輝	23	178	90	道 都 大
副将	初	曾 我 稜 真	22	164	77	大阪商業大高	副将	3	木 下 昌	25	170	80	函館工業高
大将	3	白 井 椋 也	29	175	90	東 洋 大	大将	2	原 祐 介	23	166	100	北海道栄高
補欠	初	谷 川 慎 吾	19	188	89	香椎工業高	補欠	2	中 野 亮 輔	20	170	85	室蘭工業高
補欠							補欠	5	守 屋 幸 裕	44	182	110	道 都 大
11. 岡崎医療刑務所 監督 西 奎 比 野 光							12. 日本通運 監督 山 脇 悟						
先鋒	3	鬼 木 吾	30	171	62	豊 川 高	先鋒	3	初 野 壱 昂	23	161	66	東 海 大
次鋒	初	田 中 皐 稀	31	176	70	中 京 高	次鋒	3	手 塚 海	30	178	81	桐蔭横浜大
中堅	3	西 奎 比 野 光	33	168	85	愛知学院大	中堅	3	佐々木光太郎	23	170	66	法 政 大
副将	2	中 崎 勢 斗	22	176	110	愛産大三河高	副将	3	長 谷 川 雷	27	168	66	筑 波 大
大将	3	鈴 木 佑 知	30	175	120	名 城 大	大将	3	戸 崎 碧 海	27	178	90	桐蔭横浜大
補欠	2	松 村 徳	28	174	80	甲府工業高	補欠	3	高 野 敦 弥	26	173	73	東 海 大
補欠							補欠	3	岩 崎 彪	24	172	73	流通経済大

NIPPON EXPRESS ホールディングス誕生。

2022年1月4日、日本通運グループは、
NXグループとしてホールディングス体制に移行しました。

日本通運グループは、グループの顔を「NX」に統一。
レガシーのすべてを受け継ぎ、グローバル市場での新たな飛躍へ向けてスタートしました。
ロジスティクスを進化させる創造性と実行力で企業・産業・社会の発展を支えていく、
真のグローバルビジネスパートナーへ。グループ全員がひとつに結束し、
国内・海外のお客様に、より高度で高品質なサービスを提供していきます。
NXグループの挑戦に、ご期待ください。

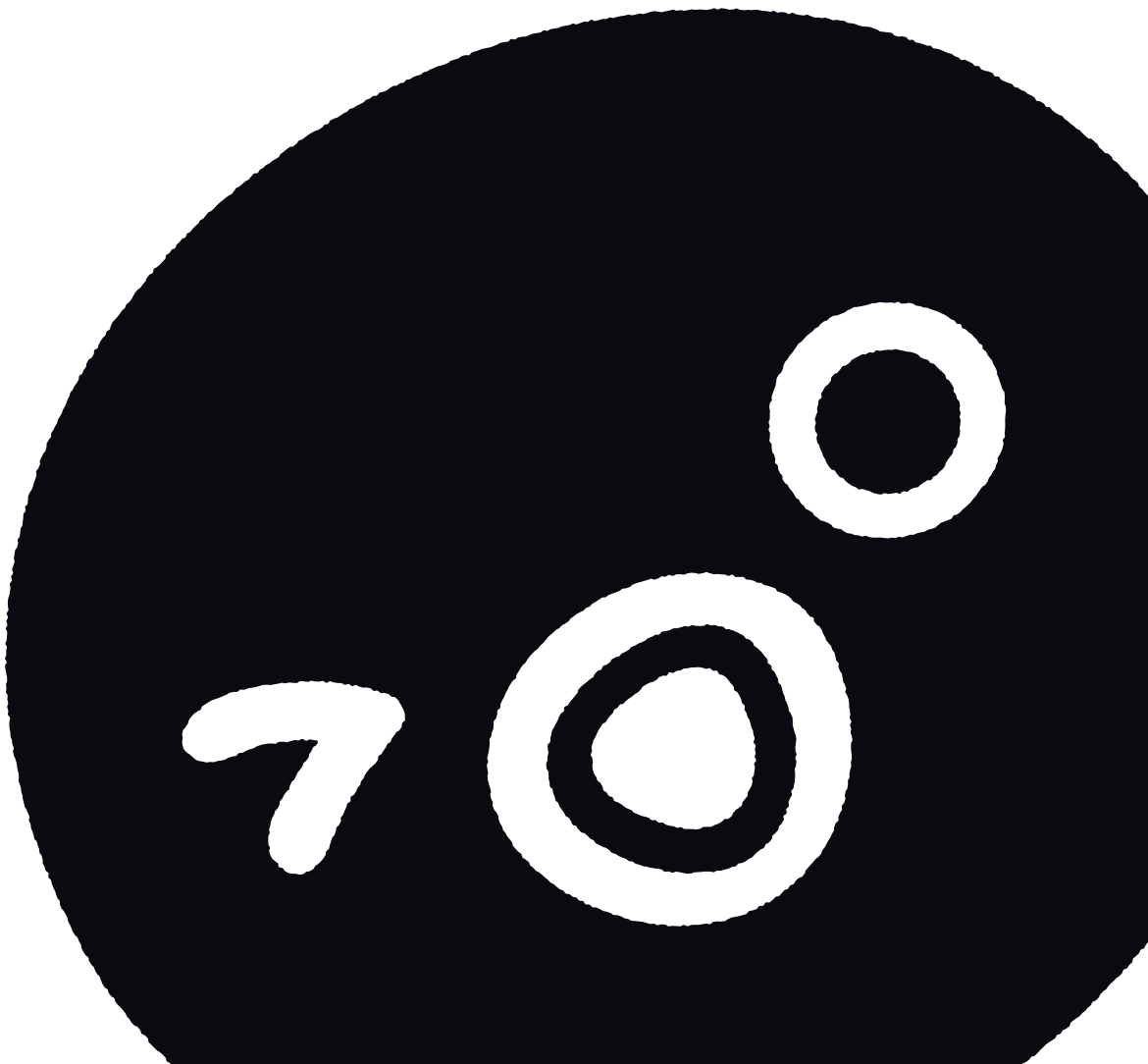
NX
**NIPPON
EXPRESS**

男子第3部選手名簿

選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校	選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校
13. 日光警備 監督 横尾昭夫							14. 滋賀県警察B 監督 河端拓						
先鋒	3	広野晃陽	28	173	75	関東学院大	先鋒	2	今村亮太	25	179	100	大阪経済大
次鋒	2	川崎正和	28	164	64	創価大	次鋒	3	永谷直也	25	170	73	龍谷大
中堅	3	黒葛野大輝	29	168	75	創価大	中堅	3	橋本涼太	26	166	66	東海大
副将	3	山田龍一郎	35	172	110	創価大	副将	3	川瀬翔	25	163	66	近畿大
大将	3	横尾昭夫	40	172	115	創価大	大将	3	遠藤泰樹	28	163	60	天理大
補欠							補欠						
補欠							補欠						
15. シダックス柔道倶楽部 監督 武智伊知郎							16. セントラル警備保障A 監督 金子傑						
先鋒	2	久保麗央	22	173	78	東京リゾートスポーツ専	先鋒	4	北村拓己	27	172	100	日本体育大
次鋒	3	小笠原一貴	24	175	85	中央大	次鋒	4	久保寺佑次郎	38	173	90	流通経済大
中堅	3	砂川翼	36	172	80	大阪市立大院	中堅	3	須賀皓成	27	177	110	関東学園大
副将	3	森岡祥彬	33	172	90	京都大	副将	3	渡邊稜都	25	170	90	国際武道大
大将	4	小澤侑亮	30	175	95	国士舘大	大将	3	笹間幸成	23	174	85	流通経済大
補欠	6	佐藤陽介	41	174	85	筑波大院	補欠						
補欠							補欠						
17. 岐阜刑務所 監督 中村剛久							18. OGAWA警備 監督 小川貴則						
先鋒	2	渋谷誠	34	180	100	大阪体育大	先鋒	2	奥本将之介	28	165	73	近畿大
次鋒	3	佐藤光	31	178	105	大阪体育大	次鋒	3	松永昂大	27	170	73	東海大
中堅	2	桐山達也	35	163	73	大阪商業大	中堅	3	小川裕暉	24	183	100	天理大
副将	3	木原伸幸	34	164	100	愛知大	副将	3	糺山航大	23	173	77	東海大
大将	4	岩田幸典	56	176	73	中京大	大将	3	小川晟矢	23	183	81	天理大
補欠	4	松本匡博	30	170	73	名城大	補欠	初	市谷權人	18	171	87	東海大付大阪明星高
補欠							補欠						
19. 講専柔希会B 監督 日比野伸介							20. 富山サンダーバース柔道クラブ 監督 高波善行						
先鋒	3	牟田彩人	20	163	66	国立岐阜高専	先鋒	3	村上敦哉	26	177	80	法政大
次鋒	初	猪田鉄平	22	165	75	昭和鉄道高	次鋒	3	野原悠司	25	171	71	関西大
中堅	初	荒井章馬	24	173	88	大垣日大高	中堅	4	高波勁佑	26	178	90	早稲田大
副将	初	小林雅広	23	173	114	東京IT専	副将	2	南雲陸	25	186	88	関西大
大将	5	日比野伸介	46	173	100	国立岐阜高専	大将	3	南雲空	22	184	83	関西大
補欠							補欠	3	岡崎良樹	26	178	100	國學院大
補欠							補欠	2	竹腰昌悟	22	176	82	神戸医療福祉専
21. 青山柔友会 監督 西村剛							22. 建装工業 監督 野口修						
先鋒	3	長友優樹	24	170	73	青山学院大	先鋒	2	巽貴大	22	170	95	岡山商科大
次鋒	3	山口源樹	30	170	70	青山学院大	次鋒	3	渡邊猛	24	170	73	国立岐阜高専
中堅	3	後藤志位	26	180	75	青山学院大	中堅	2	若林虎千代	21	180	73	国立岐阜高専
副将	3	古畑雄大	24	175	80	青山学院大	副将	4	東海準也	28	180	90	大東文化大
大将	3	林泰功	31	185	100	青山学院大	大将	4	大嶋康寛	33	180	81	芝浦工業大
補欠	3	三井大輔	30	170	100	青山学院大	補欠	4	森田大	40	178	110	国際武道大
補欠	3	小椋海太	28	170	70	青山学院大	補欠						
23. 日本製鉄名古屋 監督 大瀧誠士							24. リンクスタッフグループ 監督 江藤広幸						
先鋒	3	今川和政	27	168	73	福井工業大	先鋒	3	幸田州世	25	173	73	帝京科学大
次鋒	2	山本恭矢	24	166	77	知多翔洋高	次鋒	3	井上泰司	23	173	81	國學院大
中堅	3	原田康平	29	172	81	福井工業大	中堅	3	梅野寛大	23	176	73	大東文化大
副将	初	岩長悠雅	26	176	98	星城大	副将	3	大竹龍之助	22	175	85	日本体育大
大将	初	江良英和	26	178	110	有明工業高専	大将	3	熊本拓巳	23	174	85	帝京科学大
補欠	2	齊藤智也	25	165	79	星城大	補欠						
補欠							補欠						

ポイント
とどろーん!

今すぐJRE POINTに登録!



男子第3部選手名簿

選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校	選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校
25. 京都医健専門学校							監督 湊 谷 知 幹						
先鋒	初	松 尾 遥	19	167	63	京都府立桃山高	先鋒	2	増 田 耀 馨	19	165	73	大 牟 田 高
次鋒	2	小 林 光矢郎	19	167	73	瀬田工業高	次鋒	2	西 村 鴻 多 郎	24	170	73	大 牟 田 高
中堅	初	葛 谷 寿 海	21	160	78	京都すばる高	中堅	2	柿 市 寛 太	22	170	73	四日市中央工業高
副将	2	堀 仙 一 朗	19	176	85	瀬田工業高	副将	3	村 下 駿 一	30	170	90	道 都 大
大将	2	倉 本 凌	21	172	100	両 洋 高	大将	2	松 平 凌 空	18	180	100	名古屋工業高
補欠	無	津 村 拓 海	19	172	78	京都成章高	補欠	初	福 来 浩 啓	25	170	90	三 好 高
補欠							補欠	2	片 渕 聡 太	19	170	73	佐賀工業高
27. 東レ滋賀							監督 岡 田 建 彦						
先鋒	4	田 村 真 我	36	175	100	天 理 高	先鋒	2	小 野 洋 介	33	175	110	龍 谷 大
次鋒	5	黒 澤 平	37	176	90	同 志 社 大	次鋒	3	芦 口 直 樹	33	174	95	近 畿 大
中堅	5	青 木 和 明	35	167	130	鹿屋体育大	中堅	2	松 本 和 馬	30	180	100	高田学苑高
副将	4	河 井 修 二	39	178	130	山梨学院大	副将	3	岩 田 卓 也	32	185	125	帝 京 大
大将	4	浦 西 大 師	41	180	130	天 理 大	大将	2	南 里 方 紀	26	181	90	皇 學 館 大
補欠	4	松 倉 勇 人	31	170	73	関 西 大	補欠	2	四 田 大 成	25	165	68	皇 學 館 大
補欠	3	大 西 勇 気	28	173	73	報徳学園高	補欠	3	山 上 武 紋	23	164	64	皇 学 館 大
29. 日本製鉄							監督 齋 藤 俊						
先鋒	3	佐 藤 大 知	23	163	66	明 治 大	先鋒	初	中 野 幸 樹	23	171	90	我孫子二階堂高
次鋒	5	谷 井 大 輝	31	175	81	東 海 大	次鋒	3	岩 井 学	42	183	100	千葉商科大
中堅	3	石 村 健 真	22	189	120	日 本 大	中堅	初	國 分 一 星	18	166	107	市立船橋高
副将	3	山 村 陸 斗	24	172	81	天 理 大	副将	3	中 田 啓 吾	24	177	100	山梨学院大
大将	3	山 元 隆 一	22	176	120	日 本 大	大将	3	岡 田 達 志	22	171	80	帝京平成大
補欠	4	西 山 大 希	33	180	90	筑 波 大	補欠	3	三 島 一 輝	28	180	100	城西国際大
補欠							補欠						
31. 金沢自衛隊							監督 梨 本 哲 雄						
先鋒	2	野 口 俊 亮	23	180	96	高岡工芸高	先鋒	2	舞 田 和 己	24	170	60	愛 知 大
次鋒	5	鈴 木 祥 太 郎	40	175	66	金沢学院大	次鋒	2	栃 原 徹 宏	30	175	90	関 西 大
中堅	2	成 瀬 翔	19	177	85	高岡龍谷高	中堅	2	森 井 浩 太	23	177	90	慶應義塾大
副将	2	五 十 嵐 大 地	26	170	76	富山第一高	副将	3	林 奨 真	30	170	100	大垣日本大高
大将	初	吉 川 豪	34	177	110	福井工業大	大将	3	日 比 野 勤	37	177	100	大垣日本大高
補欠	5	梨 本 哲 雄	38	160	68	金沢学院大	補欠	2	松 垣 真 弥	25	170	73	大垣日本大高
補欠	2	其 田 慎 治	31	172	75	今 治 南 高	補欠	3	山 田 健 斗	23	180	105	大垣日本大高
33. 和道場柔友会							監督 新 村 覚						
先鋒	2	宇 佐 美 知 優	20	170	70	浜松商業高	先鋒	3	大 垣 鱗 太 郎	22	166	75	国 士 館 大
次鋒	2	高 橋 哲 也	26	171	67	浜松工業高	次鋒	4	渋谷 蓮	32	178	80	日 本 大
中堅	2	津 久 井 裕 二	29	185	105	愛知学院大	中堅	3	塩 沢 忠 冲	22	177	90	法 政 大
副将	2	伊 藤 柚 汰	24	172	72	浜松工業高	副将	3	貝 賀 祐 晟	30	170	100	日大長崎高
大将	2	西 田 大 亮	23	169	100	浜松工業高	大将	2	川 邊 智 士	20	175	100	千葉商大付高
補欠							補欠						
補欠							補欠						
35. 神戸刑務所							監督 高 森 清 寛						
先鋒	3	澤 野 夏 貴	26	173	73	皇 學 館 大	先鋒	2	沼 尾 勉	32	175	85	相 馬 東 高
次鋒	3	岡 田 一 真	23	178	90	鹿屋体育大	次鋒	3	鈴 木 康 一 郎	38	178	85	相 馬 東 高
中堅	4	東 部 雄 大	26	180	90	日本体育大	中堅	2	市 川 友 基	29	170	75	小高工業高
副将	3	下 向 秀 馬	26	175	90	天 理 大	副将	2	鈴 木 大 周	26	165	65	相 馬 東 高
大将	2	長 井 達 也	26	183	110	日本体育大	大将	2	田 村 俊 樹	33	178	100	小高工業高
補欠	4	小 苗 賢 勇	28	170	95	天 理 大	補欠	5	荒 一 晴	47	165	100	帝 京 大
補欠	4	越 智 光 生	36	173	90	国際武道大	補欠						
26. 豊田自動織機							監督 柴 田 道 秀						
先鋒	2	増 田 耀 馨	19	165	73	大 牟 田 高	先鋒	2	中 野 幸 樹	23	171	90	我孫子二階堂高
次鋒	2	西 村 鴻 多 郎	24	170	73	大 牟 田 高	次鋒	3	岩 井 学	42	183	100	千葉商科大
中堅	2	柿 市 寛 太	22	170	73	四日市中央工業高	中堅	初	國 分 一 星	18	166	107	市立船橋高
副将	3	村 下 駿 一	30	170	90	道 都 大	副将	3	中 田 啓 吾	24	177	100	山梨学院大
大将	2	松 平 凌 空	18	180	100	名古屋工業高	大将	3	岡 田 達 志	22	171	80	帝京平成大
補欠	初	福 来 浩 啓	25	170	90	三 好 高	補欠	3	三 島 一 輝	28	180	100	城西国際大
補欠	2	片 渕 聡 太	19	170	73	佐賀工業高	補欠						
28. 三重刑務所							監督 深 美 幸 治						
先鋒	2	小 野 洋 介	33	175	110	龍 谷 大	先鋒	初	中 野 幸 樹	23	171	90	我孫子二階堂高
次鋒	3	芦 口 直 樹	33	174	95	近 畿 大	次鋒	3	岩 井 学	42	183	100	千葉商科大
中堅	2	松 本 和 馬	30	180	100	高田学苑高	中堅	初	國 分 一 星	18	166	107	市立船橋高
副将	3	岩 田 卓 也	32	185	125	帝 京 大	副将	3	中 田 啓 吾	24	177	100	山梨学院大
大将	2	南 里 方 紀	26	181	90	皇 學 館 大	大将	3	岡 田 達 志	22	171	80	帝京平成大
補欠	2	四 田 大 成	25	165	68	皇 學 館 大	補欠	3	三 島 一 輝	28	180	100	城西国際大
補欠	3	山 上 武 紋	23	164	64	皇 学 館 大	補欠						
30. セントラル警備保障B							監督 金 子 傑						
先鋒	初	中 野 幸 樹	23	171	90	我孫子二階堂高	先鋒	初	中 野 幸 樹	23	171	90	我孫子二階堂高
次鋒	3	岩 井 学	42	183	100	千葉商科大	次鋒	3	岩 井 学	42	183	100	千葉商科大
中堅	初	國 分 一 星	18	166	107	市立船橋高	中堅	初	國 分 一 星	18	166	107	市立船橋高
副将	3	中 田 啓 吾	24	177	100	山梨学院大	副将	3	中 田 啓 吾	24	177	100	山梨学院大
大将	3	岡 田 達 志	22	171	80	帝京平成大	大将	3	岡 田 達 志	22	171	80	帝京平成大
補欠	3	三 島 一 輝	28	180	100	城西国際大	補欠	3	三 島 一 輝	28	180	100	城西国際大
補欠							補欠						
32. 東海旅客鉄道							監督 高 橋 将 人						
先鋒	2	舞 田 和 己	24	170	60	愛 知 大	先鋒	2	舞 田 和 己	24	170	60	愛 知 大
次鋒	2	栃 原 徹 宏	30	175	90	関 西 大	次鋒	2	栃 原 徹 宏	30	175	90	関 西 大
中堅	2	森 井 浩 太	23	177	90	慶應義塾大	中堅	2	森 井 浩 太	23	177	90	慶應義塾大
副将	3	林 奨 真	30	170	100	大垣日本大高	副将	3	林 奨 真	30	170	100	大垣日本大高
大将	3	日 比 野 勤	37	177	100	大垣日本大高	大将	3	日 比 野 勤	37	177	100	大垣日本大高
補欠	2	松 垣 真 弥	25	170	73	大垣日本大高	補欠	2	松 垣 真 弥	25	170	73	大垣日本大高
補欠	3	山 田 健 斗	23	180	105	大垣日本大高	補欠	3	山 田 健 斗	23	180	105	大垣日本大高
34. 羽田タートルサービス							監督 中 村 裕 次 郎						
先鋒	3	大 垣 鱗 太 郎	22	166	75	国 士 館 大	先鋒	3	大 垣 鱗 太 郎	22	166	75	国 士 館 大
次鋒	4	渋谷 蓮	32	178	80	日 本 大	次鋒	4	渋谷 蓮	32	178	80	日 本 大
中堅	3	塩 沢 忠 冲	22	177	90	法 政 大	中堅	3	塩 沢 忠 冲	22	177	90	法 政 大
副将	3	貝 賀 祐 晟	30	170	100	日大長崎高	副将	3	貝 賀 祐 晟	30	170	100	日大長崎高
大将	2	川 邊 智 士	20	175	100	千葉商大付高	大将	2	川 邊 智 士	20	175	100	千葉商大付高
補欠							補欠						
補欠							補欠						
36. I H I							監督 荒 一 晴						
先鋒	2	沼 尾 勉	32	175	85	相 馬 東 高	先鋒	2	沼 尾 勉	32	175	85	相 馬 東 高
次鋒	3	鈴 木 康 一 郎	38	178	85	相 馬 東 高	次鋒	3	鈴 木 康 一 郎	38	178	85	相 馬 東 高
中堅	2	市 川 友 基	29	170	75	小高工業高	中堅	2	市 川 友 基	29	170	75	小高工業高
副将	2	鈴 木 大 周	26	165	65	相 馬 東 高	副将	2	鈴 木 大 周	26	165	65	相 馬 東 高
大将	2	田 村 俊 樹	33	178	100	小高工業高	大将	2	田 村 俊 樹	33	178	100	小高工業高
補欠	5	荒 一 晴	47	165	100	帝 京 大	補欠	5	荒 一 晴	47	165	100	帝 京 大
補欠							補欠						

SEIKO



柔道タイマー JT-701



セイコースポーツリンク

オンラインで配信/
競技結果が
すぐわかる！



seikosportslink.com/

セイコータイムクリエーション株式会社

<https://www.seiko-stc.co.jp>

お問い合わせ先: スポーツ・ファシリティ事業本部 TEL.03-5646-1601

男子第3部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校	選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
37. 吉川工業 監督 佐藤 瑠香							38. エスティーエム 監督 松本 宗三						
先鋒	3	西岡 昂平	23	168	75	福井工業大	先鋒	3	東 丈二	27	170	78	帝京科学大
次鋒	2	内田 雄	27	170	115	九州国際大	次鋒	3	出口 嘉人	24	160	68	帝京科学大
中堅	3	山路 大河	25	163	70	清和大	中堅	3	平野 敦聖	24	168	70	東海医療学園専
副将	2	樋口 憂一	24	170	80	豊国学園高	副将	2	土井 匠太	27	165	72	関西健康科学専
大将	3	木村 颯太	24	174	78	清和大	大将	3	大野 友輔	23	168	83	帝京科学大
補欠	2	今泉 隼人	26	175	135	日本文理大	補欠	2	松本 憲樹	18	167	76	崇徳高
補欠							補欠						
39. AKJOB 監督 野田 嘉明							40. 東レ名古屋 監督 寺島 強一						
先鋒	5	上杉 亮太	34	180	130	国士舘大	先鋒	初	尾崎 勇海	18	172	74	四日市中央工業高
次鋒	4	前野 将吾	35	165	73	東海大	次鋒	初	宮本 凌河	19	165	71	四日市中央工業高
中堅	4	辻 玄太	38	190	120	日本大	中堅	2	小寺 圭佑	27	168	75	四日市中央工業高
副将	4	穴井 航史	33	176	95	東海大	副将	2	大久保 翼	24	172	70	四日市中央工業高
大将	4	土屋 潤	32	188	110	中央大	大将	初	三浦 純弥	18	171	71	四日市中央工業高
補欠							補欠	初	長尾 賢志郎	29	167	73	北陵高
補欠							補欠						
41. JFEスチール 監督 川北 周平							42. スエヒロ工業 監督 五味 達也						
先鋒	初	ボビエル 純貴	29	175	120	国際武道大	先鋒	3	林 考樹	30	182	90	早稲田大
次鋒	2	菊池 一真	27	165	70	札幌大	次鋒	3	福岡 智彦	33	180	120	東京農業大
中堅	3	別所 晃己	27	169	70	札幌大	中堅	5	鶴岡 義明	35	180	115	東京農業大
副将	3	笹川 大介	23	170	107	流通経済大	副将	4	五味 達也	35	173	81	拓殖大
大将	2	武田 尚道	44	176	81	国際武道大	大将	3	野口 浩太朗	35	184	90	帝京大
補欠	3	川北 周平	39	165	73	前橋育英高	補欠						
補欠	2	田辺 智史	34	175	90	千葉商業高	補欠						
43. 滋賀県警察A 監督 河端 拓							44. 興徳クリーナー 監督 片渕 一真						
先鋒	2	佐藤 迅	25	176	81	瀬田工業高	先鋒	4	薦 葵	24	164	65	国士舘大
次鋒	2	小河 原悟	22	175	100	瀬田工業高	次鋒	3	森本 祐馬	24	172	105	東海大
中堅	3	横井 勝哉	29	175	110	天理大	中堅	3	秋田 滴	27	180	160	大阪体育大
副将	2	大迫 力也	22	180	100	瀬田工業高	副将	3	平下 麟太郎	24	180	105	東海大
大将	3	村田 悠	28	175	81	東海大	大将	2	砂田 将吾	26	173	105	大阪体育大
補欠							補欠	3	那須 優一	27	173	75	大阪産業大
補欠							補欠	3	釜石 康太	25	171	85	東海大
45. 全道市役所柔道連盟 監督 三浦 智正							46. つくばユナイテッド 監督 岡田 弘隆						
先鋒	2	大竹 佑季	22	163	66	旭川工業高	先鋒	3	吉田 湧登	22	165	70	帝京平成大
次鋒	2	高階 裕斗	21	173	90	北海高	次鋒	4	三戸 雄生	29	178	87	筑波大
中堅	3	井内 健介	26	177	85	旭川工業高	中堅	4	栗野 靖浩	35	168	78	筑波大
副将	3	井内 麻与	23	175	81	旭川工業高	副将	2	鳥羽 潤	27	177	85	筑波大
大将	2	大竹 莉生	21	170	80	旭川工業高	大将	3	川口 優大	30	180	120	筑波大
補欠	初	猪爪 健太郎	27	170	140	北海学園大	補欠	3	田窪 成将	22	177	90	筑波大
補欠	3	三浦 智正	30	174	80	北広島高	補欠						
47. センコー柔道クラブ 監督 池野 源輝							48. 名古屋刑務所 監督 塚田 恭久						
先鋒	3	森田 将矢	26	165	70	鹿屋体育大	先鋒	3	西尾 良太	33	180	100	名城大
次鋒	3	福島 大樹	28	170	80	天理大	次鋒	2	石川 大夢	23	175	95	名城大
中堅	3	金田 公汰	23	175	85	帝京科学大	中堅	初	吉野 茂樹	28	180	75	名城大
副将	3	石本 光樹	36	183	105	東洋大	副将	2	西野 孝祐	25	185	150	名城大
大将	3	河野 傳	23	175	80	金沢学院大	大将	2	栗村 政彦	29	175	115	皇學館大
補欠	3	高橋 亨介	30	180	81	桐蔭横浜大	補欠	初	小田 充海	23	168	66	中京大
補欠	4	長倉 友樹	31	178	96	筑波大	補欠	2	木戸 龍市	31	170	95	名城大

あらゆる印刷物を より良い“パートナーシップ”で お客様のニーズに合わせてカタチにします。

お客様の制作意図をより深く理解し、ご満足いただけるデザインを創造します。
地域密着ならではのきめ細かな対応で高品質印刷物の納品をお約束します。



印刷物制作の予算・部数・納期など企画の段階からご相談ください。
写真撮影・デザインから印刷・納品までトータルにサポートします。



営業品目
会社案内・パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・大型ポスター
名刺・写真入り名刺・IDカード・社員証・会員証・名簿・賞状
領収書・請求書・納品書・各種伝票・チケット・メニュー
DM・ハガキ・年賀状・暑中見舞・招待状・各種案内状・各サイズ封筒
社内報・広報誌・記念誌・写真集・作品集・画集・図録・書籍
商品パッケージ・包装紙・紙器・シール・不織布バッグ・紙バッグ
図書カード・QUOカード・カレンダー・カレンダーカード
クリアファイル・マウスパッド・下敷き・うちわ・カメラ・撮影機器
商品写真撮影・インターネット写真販売

思い出メーカー
ダイコロ株式会社
<https://www.daicolo.co.jp>

大阪本社 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近2-8 ☎072-850-0771(代)・大阪営業部 ☎072-819-5288・営業2課 ☎072-867-3436
東京支社 〒131-0034 東京都墨田区堤通1-19-9 リバーサイド隅田セントラルタワー2階 ☎03-3619-6117 / 札幌支店 ☎011-738-3877
仙台支店 ☎022-792-6321 / 名古屋支店 ☎052-747-7510 / 愛媛クリエイティブラボ / 広島支店 ☎082-249-6911 / 福岡支店 ☎092-413-3888



男子第3部選手名簿

選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校	選手	段位	氏名	年令	身長	体重	出身校
49. 米田柔整専門学校 監督 吉田 剛 章							50. トーエー企業 監督 金 聖 一						
先鋒	2	佐藤 歩 夢	21	164	66	四日市工業高	先鋒	3	植 田 諭	26	170	60	旭 川 大
次鋒	2	篠宮 壮 一郎	20	171	75	美濃加茂高	次鋒	3	菊 地 健 悟	33	168	73	札幌リポート&スポーツ博
中堅	初	小 林 諒 馬	20	172	84	名古屋大谷高	中堅	3	瀧 本 健 太 郎	28	169	83	旭 川 大
副将	5	吉 田 剛 章	48	181	106	明 治 大	副将	3	高 杉 優 也	28	179	90	清 和 大
大将	2	遠 藤 瑞 輝	20	173	83	瑞 浪 高	大将	3	菅 原 啓 太	23	179	117	東日本国際大
補欠							補欠						
補欠							補欠						
51. 皇學館大学柔道研究会 監督 佐藤 武 尊							52. 瀬田柔道会 監督 内 田 強						
先鋒	3	高 野 当	23	173	76	皇 學 館 大	先鋒	4	内 田 勝 生	30	173	68	中 央 大
次鋒	3	町 方 昂 暉	22	184	125	順 天 堂 大	次鋒	3	岡 田 侑 馬	31	168	66	近 畿 大
中堅	2	清 水 唯 斗	27	160	60	皇 學 館 大	中堅	2	井 上 優 吾	25	172	66	京都産業大
副将	2	竹 内 直 巳	24	183	100	皇 學 館 高	副将	2	弘 部 頌	32	180	85	滋賀医科大
大将	2	瀧 川 力	22	178	100	皇 學 館 大	大将	4	奥 村 将 斗	30	180	100	近 畿 大
補欠	3	本 木 靖 剛	23	175	83	皇 學 館 大	補欠	2	大 谷 佳 右	21	165	60	瀬田工業高
補欠							補欠	3	八 木 佐 太 次	28	177	115	大阪体育大
53. 日本製鉄本社 監督 岩 本 英 樹							54. 講専柔希会A 監督 日 比 野 伸 介						
先鋒	3	弓 矢 健 奨	23	167	67	日 本 大	先鋒	3	牟 田 麗 人	22	163	70	秋 田 大
次鋒	2	松 岡 拓 哉	24	178	90	北海道栄高	次鋒	3	大 橋 兼 太 郎	35	180	115	岐 阜 大
中堅	3	奥 田 大 史	33	168	62	防 衛 大	中堅	2	早 野 晃 平	25	173	78	名 城 大
副将	2	東 條 裕 紀	27	173	93	東 京 大	副将	4	馬 島 孝 治	33	174	81	国立岐阜高専
大将	2	布 施 智 章	26	181	90	東 北 大	大将	4	牛 丸 了 英	27	181	100	皇 學 館 大
補欠	2	諏 訪 部 仁	25	176	76	一 橋 大	補欠	3	日 比 野 将 大	20	173	73	国立岐阜高専
補欠							補欠						
55. 山形市役所 監督 開 沼 敏 行							56. 笑顔道整骨院グループ 監督 高 橋 光 生						
先鋒	2	山 川 壮 太	19	168	70	東海大山形高	先鋒	3	田 中 壱 磨	23	178	73	東京柔整専
次鋒	2	加 藤 尚 輝	29	174	74	東 海 大	次鋒	2	大 宮 功 周	26	176	80	関東柔整専
中堅	3	山 内 敬 介	37	179	88	東 洋 大	中堅	2	唐 鎌 蓮	27	162	63	東京柔整専
副将	3	笹 原 静 也	27	168	80	山形工業高	副将	初	日 向 俊 裕	28	183	73	日本体育大
大将	2	佐 藤 芳 樹	30	172	75	金 沢 大	大将	初	川 内 崇 寛	29	181	86	こころ医療福祉専
補欠	4	高 橋 英 樹	44	183	105	中 央 大	補欠	初	小 池 遼 太 郎	28	158	75	東京柔整専
補欠	5	古 内 了	49	173	80	日 本 大	補欠	初	佐 藤 飛 鳥	31	174	85	日本医学柔整鍼灸専
57. ミナミ 監督 戸 澤 敏 之													
先鋒	2	黒 澤 要	19	160	66	角 館 高							
次鋒	2	齊 藤 充 矩	19	180	110	湯沢翔北高							
中堅	2	今 氏 敬 甫	30	175	90	尚美学園大							
副将	2	大 槻 寿 彰	30	175	97	大曲農業高							
大将	2	後 藤 善 春	22	175	65	大曲農業高							
補欠	2	鈴 木 駿	29	178	90	角 館 高							
補欠	2	田 口 忠 之	35	183	110	大曲農業高							



医療法人 仁寿会

〒569-0802

大阪府高槻市北園町 13 番 19 号

TEL 072-684-3377 / FAX 072-684-2333



社会福祉法人 春樹会

〒569-1131 大阪府高槻市郡家本町 13 番 18 号

TEL 072-681-2020 / FAX 072-681-5151

地域の医療

福祉の明日を見つめる



日本エースサポート株式会社

〒569-0802 大阪府高槻市北園町 13 番 19 号

TEL 072-684-2217 / FAX 072-684-2266

女子第 1 部選手名簿

選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校	選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校
1. JR東日本						監督 福見 友子	2. 三井住友海上火災保険						監督 上野 雅恵
57kg以下	5	柴 田 理 帆	27	165	57	筑 波 大	57kg以下	初	井 田 侑 希	20	155	52	児 玉 高
	3	香 川 瑞 希	24	160	57	東 海 大		3	武 田 優 香	23	151	57	龍 谷 大
	4	大 森 生 純	23	160	52	帝 京 大		3	藤 城 心	22	159	52	富士学苑高
70kg以下	4	土 井 雅 子	29	167	63	環太平洋大	70kg以下	2	鳥 越 小 有 希	19	160	64	鹿児島南高
	3	多 田 純 菜	23	165	70	山梨学院大		2	畑 田 暁 菜	21	163	63	夙 川 高
	4	田 中 志 歩	25	170	70	環太平洋大		4	玉 置 桃	29	162	57	藤村女子高
無差別	4	杉 山 歌 嶺	26	170	70	桐蔭横浜大	無差別	2	池 田 実 琴	18	168	76	長崎明誠高
	3	長 谷 川 瑞 紀	23	168	78	近 畿 大							
3. コマツ						監督 松岡 義之	4. ブイ・テクノロジー						監督 宇高 菜 絵
57kg以下	4	武 田 亮 子	25	154	52	龍 谷 大	57kg以下	2	新 城 凜 子	24	157	52	環太平洋大
	3	込 山 未 菜	22	163	57	東 海 大		3	瀧 川 萌	24	157	57	筑 波 大
	3	江 口 凜	20	163	57	桐蔭学園高							
70kg以下	3	杵 淵 萌	25	167	63	東 海 大	70kg以下	2	嘉 重 春 樺	24	157	63	環太平洋大
	3	檀 野 芽 紅	23	160	63	龍 谷 大		3	佐 藤 星 麗 七	22	157	70	東 海 大
	4	西 願 寺 里 保	25	174	70	淑 徳 高		6	宇 高 菜 絵	39	161	57	帝 京 大
無差別	4	泉 真 生	27	172	78	山梨学院大	無差別	3	伊 藤 七 海	25	172	78	淑 徳 大
	5	富 田 若 春	27	165	102	埼玉栄高		3	薮 内 美 咲	23	168	105	桐蔭横浜大

女子第 2 部選手名簿

選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校	選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校
1. ヤックスA						監督 年 藤 忍	2. 東日本旅客鉄道						監督 菊 田 亮
57kg以下	4	大 和 久 友 佳	28	161	57	山梨学院大	57kg以下	4	長 内 香 月	29	163	57	山梨学院大
70kg以下	3	牧 田 朱 加	27	163	70	鹿屋体育大	70kg以下	3	高 沢 眞 冴	28	157	57	淑 徳 大
無差別	3	東 加 珠	25	167	82	大阪体育大	無差別	3	工 藤 千 佳	30	170	70	仙 台 大
補 欠	3	中 倉 由 恵	22	165	70	日本体育大	補 欠	3	松 延 祐 里	30	164	78	筑 波 大
補 欠	3	竹 下 智 美	22	169	70	東京女子体育短大	補 欠						
3. 京都医健専門学校						監督 打 味 裕 子	4. 氣楽道場B						監督 奈 須 彪 流
57kg以下	2	森 田 結 衣	18	150	52	京都文教高	57kg以下	4	平 林 志 乃	30	156	55	東 海 大
70kg以下	2	山 本 玲 維	18	160	63	綾 羽 高	70kg以下	初	趙 睦 熙	30	164	65	埼 玉 大
無差別	2	津 田 萌 香	20	155	50	京都両洋高	無差別	初	安 沙 好	29	164	75	韓国体育大
補 欠	2	津 田 陽 香	18	146	56	京都先端科学大付高	補 欠						
補 欠							補 欠						
5. センコーB						監督 小 池 雅 彦	6. ALSOK北関東綜警						監督 森 雄 二
57kg以下	3	堂 崎 月 華	23	163	57	東京学芸大	57kg以下	3	對 馬 み な み	23	160	57	仙 台 大
70kg以下	3	勝 部 桃	23	160	63	龍 谷 大	70kg以下	2	長 谷 川 睦	23	167	70	平成国際大
無差別	3	波 多 江 楽 良	23	160	120	日 本 大	無差別	3	蓮 尾 沙 樹	27	170	135	山梨学院大
補 欠	3	玉 置 桜	25	162	57	日 本 大	補 欠	3	山 口 芽 瑠	23	160	55	帝 京 大
補 欠	3	宇 田 川 幸	24	165	78	国 士 館 大	補 欠	3	大 谷 麻 稀	25	161	70	平成国際大



安全と品質に こだわり46年

常にこの原点を忘れずに
人材育成の責任を果たします。

- 私たち羽田タートルサービスは、空港関連ハンドリングを広く網羅しており、さらに包括的な作業請負、物流、輸送、倉庫管理、人材派遣など、多様なサービスを提供する企業です。
- 日本人の空を支える一員として安全、品質、定時制を確実に継続する努力を日々行なっています。
- アウトソーシングを取り入れる企業へ単なる人材の供給・外注ではなく、パートナーとしてスタッフ業務から管理業務まで総合的なサービスを提供します。

HTS 羽田タートルサービス株式会社

https://www.haneda-turtle.co.jp/ ■ 本社 ☎03-6423-9311 〒144-0043 東京都大田区羽田5丁目3番1号 本社スカイプラザオフィス12階

■ 支店・営業所・事業所
東京支店 / 仙台支店 / 福島営業所 / 江東営業所 / 埼玉支店 / 千葉支店 / 柏営業所 / 埼玉営業所 / 立川営業所 / 湘南厚木支店 / 町田営業所 / 横浜支店
橋本営業所 / 名古屋支店 / 大阪支店 / 福岡支店 / 羽田空港事業所 / 成田空港事業所 / 福岡空港事業所 / 茨城空港事業所

女子第2部選手名簿

選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校	選手	段位	氏 名	年令	身長	体重	出 身 校
7. 松波総合病院							8. トヨタ自動車						
57kg以下	2	松 本 美 結	29	154	54	大垣日大高	57kg以下	初	石 原 涼 葉	20	158	57	名 張 高
70kg以下	3	福 井 柚 夏	22	156	60	明治国際医療大	70kg以下	初	萩 田 紗 安 香	22	160	57	愛知黎明高
無差別	5	松 井 陽 子	38	158	72	鹿屋体育大	無差別	初	今 井 七 海	20	163	65	名 張 高
補 欠							補 欠						
補 欠							補 欠						
9. センコーA							10. ひらまつ病院						
57kg以下	3	向 江 紗 良	28	157	52	淑 徳 大	57kg以下	3	渡 辺 世 奈	25	170	57	龍 谷 大
70kg以下	3	小 野 華 菜 恵	28	158	70	早 稲 田 大	70kg以下	2	古 賀 彩 音	24	174	70	龍 谷 大
無差別	3	佐 藤 果	25	170	125	淑 徳 大	無差別	3	辻 村 梨 那	28	170	95	徳 山 大
補 欠	3	角 田 奈 々	25	160	57	帝 京 大	補 欠	3	藤 生 彩 未	29	150	57	徳 山 大
補 欠	3	三 谷 桜	22	158	63	帝 京 大	補 欠						
11. パーク24							12. 麓刑務所						
57kg以下	4	古 賀 ひ より	23	153	57	環太平洋大	57kg以下	3	山 地 由 季 乃	19	163	57	須 恵 高
70kg以下	4	山 口 葵 良 梨	22	164	63	国 士 館 大	70kg以下	3	大 石 野 乃	24	160	70	小 城 高
無差別	3	和 田 梨 乃 子	25	163	78	大 成 高	無差別	2	荒 巻 絵 梨 奈	22	155	75	小 城 高
補 欠	3	竹 内 鈴	26	152	57	東 海 大	補 欠						
補 欠							補 欠						
13. 日本エースサポート							14. 氣樂道場A						
57kg以下	3	浦 明 澄	23	163	57	日本体育大	57kg以下	2	村 上 由 夏	25	161	51	環太平洋大
70kg以下	3	野 澤 知 莉	24	165	63	早 稲 田 大	70kg以下	2	中 尾 優 里	28	168	69	近 畿 大
無差別	3	佐 藤 晴 菜	24	154	57	国 士 館 大	無差別	2	中 村 彩 花	29	162	78	近 畿 大
補 欠	4	高 野 綺 海	26	163	57	東京学芸大	補 欠						
補 欠	4	稲 森 奈 見	30	165	113	鹿児島南高	補 欠						
15. ヤックスB							16. J R九州						
57kg以下	3	森 結 愛	24	148	54	龍 谷 大	57kg以下	3	西 尾 果 蓮	23	157	57	山梨学院大
70kg以下	3	本 田 詩 乃	22	170	70	帝 京 大	70kg以下	4	安 松 春 香	32	164	70	環太平洋大
無差別	3	吉 田 智 美	23	163	82	龍 谷 大	無差別	4	梅 津 志 悠	27	170	78	敬 愛 高
補 欠	3	渋谷 舞	24	148	55	環太平洋大	補 欠	3	中 村 愛 香 莉	23	156	52	国 士 館 大
補 欠	3	岡 田 螢	26	160	70	早 稲 田 大	補 欠	3	西 川 み は る	22	159	63	帝 京 大



理事長（総監督）も日々トレーニング中



第73回全日本実業柔道団体対抗大会

岐阜県 豊田

社会医療法人 蘇西厚生会

医療と柔道

両立を目指して
地域と共に育む未来。



2025 年度病院施設内に
国際柔道連盟規格に沿った柔道場とフィットネスクラブ 完成予定



社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院

参加チーム一覧

No.	団 体 名	所在地	男子			女子		No.	団 体 名	所 在 地	男子			女子		
			1部	2部	3部	1部	2部				1部	2部	3部	1部	2部	
1	(株) I H I	福 島			1			44	東京柔道整復専門学校	東 京			1			
2	青山柔友会	東 京			1			45	(株)東芝	東 京	1	1				
3	旭化成(株)	宮 崎	2					46	東洋水産(株)	東 京			1			
4	(株)アドヴィックス	愛 知	1	1				47	東レ(株)滋賀事業場	滋 賀		1	1			
5	A L S O K 総合警備保障(株)	東 京		1				48	東レ(株)名古屋事業場	愛 知			1			
6	A L S O K 北関東総合警備保障(株)	栃 木					1	49	トーエー企業(株)	北 海 道			1			
7	A K J O B	東 京			1			50	(株)戸高鋳業社	大 分		1				
8	笑顔道整骨院グループ	東 京			1			51	富山サンダーバーズ柔道クラブ	富 山			1			
9	(有)エステイーエム	茨 城			1			52	トヨタ自動車(株)	愛 知		1			1	
10	大阪ガス(株)	大 阪		1	1			53	(株)豊田自動織機	愛 知		1	1			
11	岡崎医療刑務所	愛 知			1			54	名古屋刑務所	愛 知			1			
12	OGAWA警備	大 阪			1			55	日光警備保障(株)	東 京			1			
13	金沢自衛隊	石 川			1			56	日本製鉄(株)	兵 庫	1		1			
14	氣樂道場	大 阪			1		2	57	日本製鉄(株)本社柔道部	東 京			1			
15	岐阜刑務所	岐 阜		1	1			58	日本製鉄(株)北日本製鉄所室蘭地区	北 海 道			1			
16	九州電力(株)	福 岡		1				59	日本製鉄(株)名古屋製鉄所	愛 知			1			
17	九州旅客鉄道(株)	福 岡		1			1	60	日本製鉄(株)九州製鉄所大分地区	大 分		1				
18	(株)九電工	福 岡		1				61	日本中央競馬会	東 京	1					
19	京都医健専門学校	京 都			1		1	62	日本通運(株)	東 京	1		1			
20	(株)クラレ岡山事業所	岡 山			1			63	日本エースサポート(株)	大 阪	1				1	
21	栗田産業(株)	静 岡			1			64	日本生命保険相互会社	大 阪			1			
22	慶應柔友会	東 京		1				65	パーク 2 4 (株)	東 京	2				1	
23	京葉ガス(株)	千 葉	1	1				66	羽田タートルサービス(株)	東 京			1			
24	建装工業(株)	東 京			1			67	東日本旅客鉄道(株)	東 京			1		1	
25	皇學館大学柔道研究会	三 重			1			68	ひらまつ病院	佐 賀					1	
26	講専柔希会	岐 阜			2			69	(株)ブイ・テクノロジー	東 京				1		
27	(株)興徳クリーナー	大 阪			1			70	麓刑務所	佐 賀					1	
28	神戸刑務所	兵 庫			1			71	北陸電力(株)	富 山			1			
29	コマツ	東 京					1	72	松波総合病院	岐 阜		1			1	
30	(有)サトー工業	特別参加		1				73	三重刑務所	三 重			1			
31	J R 東日本	東 京					1	74	三井住友海上火災保険(株)	東 京				1		
32	J F E スチール(株)	千 葉			1			75	三菱ケミカル物流(株)	東 京		1				
33	シダックス柔道倶楽部	東 京			1			76	三菱重工(株)名古屋航空宇宙システム製作所	愛 知		1				
34	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)	東 京		1				77	ミナミ	秋 田			1			
35	スエヒロ工業(株)	東 京			1			78	(株)安川電機	福 岡		1				
36	瀬田柔道会	滋 賀			1			79	(株)千葉薬品(ヤックス)	千 葉					2	
37	センコー(株)	東 京	1	1			2	80	山形市役所	山 形			1			
38	センコー柔道クラブ	東 京			1			81	和道場柔友会	静 岡			1			
39	セントラル警備保障(株)	東 京		1	2			82	吉川工業(株)	福 岡			1			
40	全道市役所柔道連盟	北 海 道			1			83	米田柔整専門学校	愛 知			1			
41	ダイコロ(株)	大 阪		1				84	(株)リンクスタッフグループ	東 京			1			
42	つくばユニテッド	茨 城			1			85	滋賀県警察	特別参加			2			
43	東海旅客鉄道(株)	愛 知			1			合計113チーム(男子93・女子20)				12	24	57	4	16



男子第1部優勝 旭化成A



男子第2部優勝 パーク24



男子第3部優勝 ジャパンエレベーターサービス



女子第1部優勝 JR東日本



女子第2部優勝 ブイ・テクノロジーA

優 秀 選 手

[男子]

- 第1部
- 中野寛太（旭化成A）
羽賀龍之介（旭化成A）
松村颯祐（パーク24）
佐藤和哉（日本製鉄）
東部直希（日本中央競馬会）
- 第2部
- 石山潤平（パーク24）
伊藤好信（パーク24）
前田宗哉（自衛隊体育学校）
関根聖隆（日本エースサポートA）
溝口琢海（センコー）
- 第3部
- 斉本研アレクサンドル（ジャパンエレベーターサービス）
金野晃大（ジャパンエレベーターサービス）
山口良太（松波総合病院）
菅野浩輝（サトー工業）
六郷雄平（R&S ACADEMY）

[女子]

- 第1部
- 香川瑞希（JR東日本）
土井雅子（JR東日本）
玉置桃（三井住友海上火災保険）
- 第2部
- 嘉重春樺（ブイ・テクノロジーA）
薮内美咲（ブイ・テクノロジーA）
牧田朱加（ヤックスA）

年	回	開 催 地	参加数	団 体 有 段 者		団 体 段 外 者	
				優 勝	準 優 勝	優 勝	準 優 勝
昭26	1	横 浜 （神奈川体育館）	22	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）	北 海 道 炭 鉱 汽 船 （ 北 海 道 ）	横 川 電 気 製 作 所	古 川 電 工 横 浜
	27	川 崎 （日本鋼管体育館）	28	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）	東 京 拘 置 所 （ 東 京 ）		
	28	京 都 （旧武徳殿）	21	富 士 製 鉄 広 畑 （ 兵 庫 ）	日 本 鋼 管 浅 野 （ 神 奈 川 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）	佐 世 保 造 船 （ 長 崎 ）
	29	釜 石 （富士製鉄）	10	全 富 士 製 鉄			
	30	川 崎 （日本鋼管体育館）	21	日 本 鋼 管 （ 神 奈 川 ）	横 浜 税 関 （ 神 奈 川 ）	松 尾 鉱 業 （ 岩 手 ）	
	31	大 阪 （大阪城内）	35	倉 敷 レ イ ヨ ン （ 岡 山 ）	旭 化 成 （ 宮 崎 ）	三 菱 レ イ ヨ ン （ 広 島 ）	日 本 鋼 管 （ 神 奈 川 ）
	32	東 京 （講道館）	37	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）	倉 敷 レ イ ヨ ン （ 岡 山 ）	松 尾 鉱 業 （ 岩 手 ）	味 の 素 （ 神 奈 川 ）
	33	大 阪 （府立体育館）	47	ハ ン 幡 福 製 鉄 （ 福 岡 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）	三 菱 レ イ ヨ ン （ 広 島 ）	丸 善 石 油 （ 和 歌 山 ）
年	回	開 催 地	参加数	1 部（15段以内）		2 部（8段以内）	
				優 勝	準 優 勝	優 勝	準 優 勝
昭34	9	東 京 （新講道館）	73	富 士 製 鉄	東 洋 レ イ ヨ ン	新 三 菱 重 工	富 士 製 鉄
	35	大 阪 （府立体育館）	78	東 洋 レ イ ヨ ン	帝 国 人 絹	東 洋 レ イ ヨ ン	三 菱 レ イ ヨ ン （ 大 竹 ）
	36	高 岡 （高岡市民体育館）	79	東 洋 レ イ ヨ ン	帝 国 人 絹	富 士 製 鉄	東 洋 レ イ ヨ ン
	37	米 子 （米子東高体育館）	76	富 士 製 鉄	倉 敷 レ イ ヨ ン	新 三 菱 重 工 （ 三 名 古 屋 ）	東 洋 レ イ ヨ ン
	38	名 古 屋 （金山体育館）	106	東 洋 レ イ ヨ ン	博 報 堂	新 三 菱 重 工 （ 三 名 古 屋 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 三 島 ）
年	回	開 催 地	参加数	1 部（15段制）		2 部（10段制）	
				優 勝	準 優 勝	優 勝	準 優 勝
昭39	14	姫 路 （富士製鉄体育館）	92	富 士 製 鉄	倉 敷 レ イ ヨ ン	新 三 菱 重 工 （ 三 名 古 屋 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 三 島 ）
	40	神 奈 川 （横浜文化体育館）	96	三 菱 重 工 業 （ 名 古 屋 ）	博 報 堂	博 報 堂	富 士 製 鉄
	41	福 岡 （九電記念体育館）	83	1 部（段数制限なし）		東 洋 レ イ ヨ ン	博 報 堂
				倉 敷 レ イ ヨ ン	博 報 堂		
	42	名 古 屋 （愛知県体育館）	85	博 報 堂	旭 化 成	富 士 製 鉄 （ 土 岐 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 愛 知 ）
	43	岡 山 （岡山県体育館）	75	富 士 製 鉄	博 報 堂	富 士 製 鉄 （ 広 島 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 愛 知 ）
	44	浜 松 （浜松市体育館）	92	富 士 製 鉄	河 合 楽 器	三 菱 重 工 （ 名 古 屋 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）
	45	徳 山 （徳山市体育館）	87	新 日 本 製 鉄	東 洋 レ	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	丸 善 石 油 （ 下 津 ）
	46	松 本 （県営体育館）	105	新 日 本 製 鉄	和 歌 山 県 教 委	三 井 建 設	日 本 運 送
	47	広 島 （広島県民体育館）	95	新 日 本 製 鉄	博 報 堂	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	新 日 本 製 鉄 （ 土 岐 ）
	48	岐 阜 （岐阜県民体育館）	107	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	2 部（12段制）	
						新 日 鉄（広畑）	三 菱 重 工（名古屋）
	49	鳥 取 （鳥取市民体育館）	101	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	旭 化 成
	50	千 葉 （川崎製鉄体育館）	83	旭 化 成	博 報 堂	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	三 井 建 設
	51	北 九 州 （北九州市立総合体育館）	86	新 日 本 製 鉄	博 報 堂	丸 善 石 油 （ 下 津 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）
	52	仙 台 （宮城県スポーツセンター）	73	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）	日 本 運 送
	53	和 歌 山 （和歌山県立体育館）	75	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	京 葉 ガ ス	王 子 製 紙 （ 苦 小 牧 ）
	54	浦 和 （浦和市民体育館）	104	旭 化 成	新 日 鉄	2 部（10段制）	
						新 日 鉄（広畑）	新 日 鉄（八幡）
	55	天 理 （天理大学武道館）	84	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	新 日 本 製 鉄 （ 土 岐 ）
	56	高 岡 （高岡市民体育館）	96	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	塩 谷 建 設
	57	延 岡 （延岡市民体育館）	98	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	日 本 通 運
	58	名 古 屋 （愛知県体育館）	89	新 日 本 製 鉄	京 葉 ガ ス	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	東 洋 レ イ ヨ ン （ 滋 賀 ）
	59	大 阪 （大阪市中央体育館）	83	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	旭 化 成
	60	札 幌 （札幌中島スポーツセンター）	68	新 日 本 製 鉄	旭 化 成	新 日 本 製 鉄 （ 広 島 ）	旭 化 成
	61	広 島 （広島県立体育館）	86	京 葉 ガ ス	新 日 本 製 鉄	旭 化 成 延 岡	ダイコロ大阪

栄 光 の 記 録

年	回	開 催 地	参加数	部	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
昭和62年 (1987年)	37	秋 田 県 秋田県立体育館 参加総数 81	8	1部	京 葉 ガ ス	新日本製鐵	旭化成工業	中央競馬会
			32	2部	三菱重工業名古屋	ダ イ コ ロ	豊 田 工 機	東レ・滋 賀
			41	3部	沖 縄 実 業 団	横 浜 そ ご う	吉 川 工 業	多 賀 製 作 所
昭和63年 (1988年)	38	京 都 府 京都市武道センター 参加総数 89	8	1部	新日本製鐵	京 葉 ガ ス	旭 化 成	中央競馬会
			32	2部	京 都 府 警	N T T 東 京	新日鐵広畑	横 浜 そ ご う
			49	3部	京 阪 電 鉄	三菱レイヨン	東 芝(A)	西 興 産 業
平成元年 (1989年)	39	福 井 県 県立武道館 参加総数 95	8	1部	新日本製鐵	京 葉 ガ ス	三菱重工名古屋	旭化成延岡
			32	2部	旭化成延岡	ダ イ コ ロ	中村記念病院	新日鐵広畑
			55	3部	木島整形外科病院	綜合警備保障	ク ラ レ 岡 山	ダ イ コ ロ
平成2年 (1990年)	40	沖 縄 県 那覇市民体育館 参加総数 116	8	1部	旭化成工業	新日本製鐵	N T T 東 京	京 葉 ガ ス
			32	2部	中央競馬会	沖 縄 県 警 察	東 洋 水 産	東 芝
			64	3部	自衛隊体育学校	沖 縄 刑 務 所	新日鐵化学	アイシン精機
			12	女子の部	ミ キ ハ ウ ス	住 友 海 上(A)	京 阪 電 鉄	住 友 海 上(C)
平成3年 (1991年)	41	宮 城 県 仙台市体育館 参加総数 124	8	1部	新日本製鐵	京 葉 ガ ス	旭化成工業	JRA中央競馬会
			32	2部	日本通運(A)	新日鐵広畑	綜合警備保障	九 州 電 力
			66	3部	日本道路公団	高 宮 接 骨 院	宮 城 刑 務 所	清水建設・北海道
			18	女子の部	ミキハウス(B)	住 友 海 上(B)	小松製作所(B)	協和埼玉銀行
平成4年 (1992年)	42	岩 手 県 県営武道館 参加総数 138	8	1部	旭化成工業	新日本製鐵	JRA中央競馬会	京 葉 ガ ス
			32	2部	日本道路公団	綜合警備保障	木島整形外科	三 井 生 命
			76	3部	東レ・滋 賀	東京都柔道整骨師会	旭化成延岡	中 央 市 場
			22	女子の部	ミキハウス(A)	住 友 海 上	コ マ ツ(B)	コ マ ツ(A)
平成5年 (1993年)	43	兵 庫 県 尼崎市記念公園体育館 参加総数 145	8	1部	旭化成工業	新日本製鐵	中央競馬会	N T T 東 京
			32	2部	兵 庫 県 警	清 水 建 設	中 央 市 場	東 芝
			84	3部	フジ&トライオーシャン	綜合警備保障	常 盤 薬 品	そ ご う
			21	女子の部	コ マ ツ(A)	ミキハウス(A)	コ マ ツ(B)	住 友 海 上(A)
平成6年 (1994年)	44	千 葉 県 千葉ポートアリーナ 参加総数 150	8	1部	日本中央競馬会	京 葉 ガ ス	綜合警備保障	旭化成工業
			32	2部	フジ&トライオーシャン	日本道路公団	東 洋 水 産	そ ご う(A)
			88	3部	日本道路公団	千葉教員クラブ	旭化成工業	九 州 電 力(A)
			22	女子の部	コ マ ツ(A)	ミキハウス(A)	コ マ ツ(B)	ミキハウス(B)
平成7年 (1995年)	45	愛 媛 県 松山市総合コミュニティセンター 参加総数 128	8	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭 化 成	京 葉 ガ ス
			30	2部	九 州 電 力	東 洋 水 産	東 芝	日本道路公団
			72	3部	上 組	自衛隊体育学校	セ コ ム(A)	多 賀 製 作 所
			18	女子の部	ミキハウス(A)	住 友 海 上(A)	コ マ ツ(A)	あ さ ひ 銀 行
平成8年 (1996年)	46	兵 庫 県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 130	12	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭化成工業	京 葉 ガ ス
			26	2部	そ ご う	新日鐵広畑	N T T 東 京	上 組
			80	3部	タッグ高宮接骨院	三 菱 建 設	アイシン精機	化 成 物 流
			5	女1部	ミ キ ハ ウ ス	ダ イ コ ロ	住 友 海 上	
平成9年 (1997年)	47	兵 庫 県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 134	7	女2部	大 阪 府 警 察	バッケン・モーツアルト	西 興 産 業	セ コ ム
			11	1部	旭化成工業	新日本製鐵	京 葉 ガ ス	日本中央競馬会
			28	2部	東 芝	ダ イ コ ロ	綜合警備保障	日本道路公団
			79	3部	21世紀エンタープライズ	大 末 建 設	明 送	九 州 電 力
平成10年 (1998年)	48	兵 庫 県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 121	5	女1部	ダ イ コ ロ	ミ キ ハ ウ ス	住 友 海 上	
			11	女2部	塩谷建設(A)	肥 後 銀 行(A)	バッケン・モーツアルト	大 阪 府 警
			11	1部	新 日 鐵	旭 化 成	日本道路公団	日本中央競馬会
			27	2部	セ コ ム	新日鐵広畑	旭 化 成(A)	近 畿 通 関
			67	3部	ダ イ コ ロ(A)	日柔整請求サービス	宮沢メディカルグループ	三菱重工名古屋
			5	女1部	ミ キ ハ ウ ス	ダ イ コ ロ	住 友 海 上	
			11	女2部	大 阪 府 警	肥 後 銀 行	塩 谷 建 設(A)	塩 谷 建 設(B)

栄 光 の 記 録

年	回	開 催 地	参加数	部	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
平成11年 (1999年)	49	兵 庫 県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 115	12	1部	旭 化 成(A)	日本道路公団	新 日 鐵	日本中央競馬会
			29	2部	ダ イ コ ロ(A)	東 芝	綜合警備保障	明 送
			60	3部	平 成 管 財(A)	ダ イ コ ロ	平 成 管 財(B)	東 芝(A)
			5	女1部	ダ イ コ ロ	ミ キ ハ ウ ス	コ マ ツ	
平成12年 (2000年)	50	兵 庫 県 グリーンアリーナ神戸 参加総数 118	9	女2部	塩 谷 建 設	肥 後 銀 行	セコム上信越	東 洋 観 光
			12	1部	新 日 鐵(A)	日本道路公団	旭 化 成(A)	日本中央競馬会
			31	2部	平 成 管 財(A)	セ コ ム	N T T 東 京	日本道路公団
			57	3部	平 成 管 財	愛メディカル(A)	県 南 重 機(A)	O J J A
			5	女1部	コ マ ツ	ミ キ ハ ウ ス	住 友 海 上	
			13	女2部	肥 後 銀 行	セ コ ム	十全会聖明病院	綜合警備保障
平成13年 (2001年)	51	鳥 取 県 鳥取県立武道館 参加総数 107	12	1部	綜合警備保障(A)	旭 化 成	新 日 鐵	日本道路公団(A)
			25	2部	平 成 管 財	京 葉 ガ ス	ダ イ コ ロ	近 畿 通 関
			54	3部	了 德 寺 学 園	本田技研熊本	I M S	大 京 フ ー ズ
			4	女1部	コ マ ツ	住 友 海 上		
平成14年 (2002年)	52	長 野 県 ホワイトリング 参加総数 107	12	女2部	西日本警備保障	タカメディカル(A)	日 水 製 薬	セ コ ム
			26	1部	旭 化 成	日本中央競馬会	新 日 本 製 鐵	日本道路公団(A)
			26	2部	平 成 管 財	セ コ ム	東レ・滋 賀	東京消防庁
			55	3部	國學院院友柔道クラブ	了 德 寺 学 園	全 十 会(A)	日 本 通 運
			4	女1部	三井住友海上	コ マ ツ		
			10	女2部	セ コ ム	日 水 製 薬	タカメディカル	西日本警備保障
平成15年 (2003年)	53	大 阪 府 堺市金岡公園体育館 参加総数 111	12	1部	旭 化 成	平 成 管 財	綜合警備保障(A)	新 日 本 製 鐵
			27	2部	了 德 寺 学 園(A)	ダ イ コ ロ(A)	九 州 電 力(A)	旭 化 成
			59	3部	了 德 寺 学 園	今 里 園 芸	旭 化 成	セ コ ム
			4	女1部	三井住友海上火災保険	ミ キ ハ ウ ス		
			9	女2部	松前柔道クラブ	セ コ ム	に し け い	十全会・回生病院
平成16年 (2004年)	54	秋 田 県 秋田県立武道館 参加総数 101	12	1部	旭 化 成(A)	日本中央競馬会	新 日 本 製 鐵	了 德 寺 学 園
			25	2部	京 葉 ガ ス	セ コ ム	東京消防庁	東レ・滋 賀
			50	3部	峰コーポレーション	秋 田 県 警 察	県南柔友会・秋田A	東日本旅客鉄道A
			5	女1部	ミ キ ハ ウ ス	コ マ ツ	三井住友海上	
			9	女2部	松前柔道クラブ	関西医療学園附属整骨院	日 水 製 薬	に し け い
平成17年 (2005年)	55	兵 庫 県 兵庫県立武道館 参加総数 109	12	1部	旭 化 成	新 日 本 製 鐵	了 德 寺 学 園	綜合警備保障
			23	2部	旭 化 成	了 德 寺 学 園	セ コ ム	九 州 電 力
			58	3部	松前柔道クラブ(B)	関西医療学園附属整骨院(B)	自衛隊体育学校	は り ば
			5	女1部	三井住友海上	コ マ ツ	ミ キ ハ ウ ス	
			11	女2部	ヤックスケアサービス	了 德 寺 学 園	K - R e f i n e	日 水 製 薬
平成18年 (2006年)	56	北 海 道 北海道立総合体育センター 参加総数 104	12	1部	綜合警備保障	新 日 本 製 鐵	旭 化 成 (A)	了 德 寺 学 園 (A)
			24	2部	平 成 管 財	N E X C O	東 芝	東レ・滋 賀
			53	3部	北 海 道 警 察	ア ル ゼ	九 州 電 力	アドリアインターナショナル
			3	女1部	三井住友海上	コ マ ツ		
			12	女2部	了 德 寺 学 園	日 水 製 薬	K - R e f i n e	ヤックスケアサービス
平成19年 (2007年)	57	広 島 県 広島市東区スポーツセンター 参加総数 106	12	1部	旭 化 成 A	了 德 寺 学 園	綜合警備保障	平 成 管 財
			23	2部	了 德 寺 学 園	セ コ ム	日本通運 A	ア ル ゼ
			53	3部	新 日 本 製 鐵	NEXCO柔道倶楽部	JAKE・JAPAN	セコム上信越
			4	女1部	コ マ ツ	三井住友海上火災		
			14	女2部	了 德 寺 学 園	立命館柔道クラブ	近 大 ク ラ ブ	日 水 製 薬

栄光の記録

年	回	開催地	参加数	部	優勝	準優勝	第3位	
平成20年 (2008年)	58	神奈川県 横浜文化体育館 参加総数 128	12	1部	総合警備保障	了徳寺学園A	旭化成A	日本中央競馬会
			27	2部	京葉ガス	九州電力A	東レ滋賀	東芝
			71	3部	神奈川県警察A	神奈川県警察B	戸高鉱業社	了徳寺学園
			4	女1部	コマツ	三井住友海上火災		
			14	女2部	自衛隊体育学校	了徳寺学園	松前柔道クラブ	日本エースサポート
平成21年 (2009年)	59	福岡県 福岡市民体育館 参加総数 112	12	1部	日本中央競馬会	旭化成A	旭化成B	新日本製鐵
			20	2部	セコム	日本通運	九州電力	戸高鉱業社
			63	3部	福岡県警察	東芝A	まるや接骨院	日本エースサポート
			4	女1部	コマツ	三井住友海上火災		
			13	女2部	フォーリーフジャパン	了徳寺学園	セコム	ワイエスフード
平成22年 (2010年)	60	東京都 東京武道館 参加総数 127	12	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭化成B	旭化成A
			24	2部	A D R I A	日本通運	まるや接骨院	東レ滋賀
			72	3部	旭化成	センコー	府中刑務所A	東京拘置所
			3	女1部	コマツ	自衛隊体育学校		
			16	女2部	フォーリーフジャパン	ヤックスケアサービス	JR東日本グループ	ALSOK群馬総合ガードシステム
平成23年 (2011年)	61	愛媛県 愛媛県武道館 参加総数 97	12	1部	新日本製鐵	日本中央競馬会	旭化成A	旭化成B
			22	2部	ダイコロ	センコー	東芝	東洋水産
			45	3部	パーク24A	十全会 回生病院	松山刑務所	大阪府柔道整復師柔道連盟
			3	女1部	自衛隊体育学校	コマツ		
			15	女2部	フォーリーフジャパン	JR東日本グループA	日光警備柔道部	ヤックスケアサービス
平成24年 (2012年)	62	岩手県 岩手県北上総合体育館 参加総数 106	12	1部	旭化成A	京葉ガス	日本中央競馬会	A L S O K
			24	2部	九州電力	東レ滋賀	高宮接骨院	パーク24
			51	3部	岩手県警察	盛岡少年刑務所	センコー	アーバンセキュリティ
			3	女1部	コマツ	自衛隊体育学校		
			16	女2部	日本エースサポート	J R 九 州	JR東日本女子柔道部	丸 順
平成25年 (2013年)	63	岡山県 岡山県総合グラウンド体育館 (桃太郎アリーナ) 参加総数 110	12	1部	旭化成A	京葉ガス	新日鐵住金	九州電力
			25	2部	パーク24	京葉ガス	センコー	東芝A
			53	3部	旭化成	パーク24	関西医療学園	つくばユナイテッド
			4	女1部	三井住友海上火災保険	自衛隊体育学校		
			16	女2部	JR東日本女子柔道部A	つくばユナイテッド	JR東日本女子柔道部B	北関東総合警備保障
平成26年 (2014年)	64	静岡県 静岡県武道館 参加総数 118	12	1部	旭化成	新日鐵住金	パーク24	京葉ガスA
			24	2部	旭化成A	旭化成B	東レ	日本通運
			61	3部	新日鐵住金	静岡県警察	東芝	東海翔柔クラブ
			4	女1部	コマツ	三井住友海上火災保険		
			17	女2部	A L S O K	J R 九 州 A	創柔会柔道クラブ	つくばユナイテッド
平成27年 (2015年)	65	秋田県 秋田県立武道館 参加総数 102	12	1部	旭化成A	新日鐵住金	日本中央競馬会	パーク24A
			19	2部	センコー	新日鐵住金	旭化成	自衛隊体育学校
			55	3部	パーク24	日本エースサポート	V I L L A G E	セントラル警備保障
			4	女1部	三井住友海上火災保険	コマツ		
			12	女2部	A L S O K	J R 九 州 A	ヤ ッ ク ス	日本エースサポート
平成28年 (2016年)	66	宮崎県 KIRISHIMA ツワブキ武道館 参加総数 100	12	1部	日本中央競馬会	旭化成A	パーク24A	新日鐵住金A
			23	2部	東芝A	パーク24	センコー	旭化成
			48	3部	了徳寺学園	京葉ガス	アイシン	宮崎県警察
			4	女1部	三井住友海上火災保険	J R 東 日 本		
			13	女2部	了徳寺学園	J R 九 州 A	日本エースサポート	ヤ ッ ク ス

栄光の記録

年	回	開催地	参加数	部	優勝	準優勝	第3位	
平成29年 (2017年)	67	富山県 アルビス小杉総合体育センター 参加総数 116	12	1部	日本中央競馬会	旭化成A	パーク24A	新日鐵住金A
			23	2部	日本エースサポートA	センコー	アイシン	パーク24
			62	3部	パーク24	J R 九 州 A	福井柔道クラブ	岐阜刑務所
			4	女1部	コマツ	自衛隊体育学校		
			15	女2部	A L S O K	J R 九 州 B	V I L L A G E	松前柔道クラブ
平成30年 (2018年)	68	福岡県 久留米アリーナ 参加総数 107	12	1部	旭化成A	新日鐵住金	日本中央競馬会	パーク24A
			24	2部	パーク24	京葉ガス	東芝A	新日鐵住金
			50	3部	了徳寺学園	センコー	松前柔道クラブ	京葉ガス
			4	女1部	三井住友海上火災保険	コマツ		
			17	女2部	A L S O K	ヤックスA	V I L L A G E	松前柔道クラブ
令和元年 (2019年)	69	群馬県 高崎アリーナ 参加総数 99	12	1部	日本中央競馬会	パーク24A	旭化成	日本製鉄A
			22	2部	了徳寺大学職員	自衛隊体育学校	旭化成	九州電力
			49	3部	国士舘大学柔道クラブ	アドヴィックス	群馬県警察	前橋刑務所
			5	女1部	コマツ	三井住友海上火災保険	J R 東 日 本	
			11	女2部	ヤックスA	センコー	ALSOK北関東総警	ヤックスB
令和2年 (2020年)	70	中止 (新型コロナウイルス 感染症拡大の為)						
令和3年 (2021年)	71	中止 (新型コロナウイルス 感染症拡大の為)						
令和4年 (2022年)	72	広島県 広島県立総合体育館 グリーンアリーナ 参加総数 84	12	1部	旭化成A	日本中央競馬会	パーク24	日本製鉄
			20	2部	日本製鉄	アドヴィックスB	日本通運	センコー
			35	3部	パーク24	不二熱学サービス	東海げんき整骨院クラブA	安川電機
			4	女1部	三井住友海上火災保険	コマツ		
			13	女2部	日本エースサポート	センコーA	ヤックスA	ヤックスB
令和5年 (2023年)	73	三重県 三重県四日市市 総合体育館 参加総数 113	12	1部	旭化成A	パーク24	日本製鉄	日本中央競馬会
			25	2部	パーク24	自衛隊体育学校	日本エースサポートA	センコー
			57	3部	ジャパンエレベーターサービス	松波総合病院	サトー工業	R&S ACADEMY
			5	女1部	J R 東 日 本	三井住友海上火災保険	コマツ	
			14	女2部	ブイ・テクノロジーA	ヤックスA	日本エースサポート	センコーA
令和6年 (2024年)	74	滋賀県 長浜伊香ツインアリーナ 参加総数 113	12	1部				
			24	2部				
			57	3部				
			4	女1部				
			16	女2部				

柔道界から 暴力・パワハラ・セクハラ をなくそう!



(公益財団法人)全日本柔道連盟 コンプライアンス委員会

これまでのコンプライアンス委員会活動状況とリーフレット作成の目的

全日本柔道連盟は、2013年8月に「暴力行為根絶宣言」の発出とともに「コンプライアンスホットライン」「目安箱」を制定し、「柔道における暴力の存在は決して許さない」という強い決意のもと、柔道指導者に限らず柔道を行うすべての者に対し、いかなる暴力行為も行わないことを強く求めてきました。加えて、2015年5月に「暴力・体罰・セクハラ問題を学ぶためのガイドブック」を発行し、2018年10月には「柔道界からパワハラをなくそう」リーフレットを発刊、全柔連HP・大会プログラム等に広く掲示し、「暴力・パワハラ・セクハラ」のない柔道界を目指してきました。

しかし、一時は改善の兆しを見せたかに思えた「暴力・パワハラ・セクハラ」問題でしたが、「選手の能力向上のためには指導の中で暴力も必要である」と妄信する指導者や年長者による問題

行為は収まることなく、今日までに多くの「暴力・パワハラ・セクハラ」等事案を処分の対象としてきました。また、表に出て処分の対象になった事案だけでなく、「指導とパワハラの境界線が不鮮明」と捉えてしまい、「指導の一環である」として表面化しない問題事案も多く存在すると言われています。

今回のリーフレットでは、実際に柔道指導に当たっている指導者が持っている「自分の指導は、大丈夫だろうか?」という問いに答えるべく、過去にあった事例を取り上げ、より具体的に、「自分自身にも起こりうること」として考えることができるようにすることを目標にしました。

このリーフレットが、柔道指導者がより良い指導を実現する一助になれば幸いです。

「暴力・パワハラ・セクハラ」を起こさないために

1. 勝負がすべてではありません

柔道には、負けて学ぶことも多くあります。「勝敗」以外にも大事なものがあつたことを認識し、勝利至上主義に陥らないようにしましょう

2. 加害者も、被害者も不幸になります

「暴力・パワハラ・セクハラ」は、被害者だけでなく、加害者にとつても不幸をもたらすことを自覚し、思わず手が出そうになったり、暴言を吐きそうになったときには、自分を抑える忍耐力、コントロールする能力を持ちましょう。他者を支配できると思つてはいけません

3. プレーヤーの自発性を引き出すコーチング

プレーヤーの気づきを促して、自ら考え、工夫することを通して成長へと導いていく指導を基本としましょう

4. 学び続ける姿勢を持つ

コーチングに関する最新の情報を手に入れ、プレーヤーに新しい技術や知識などを的確にアドバイスできるよう、指導者自らが常に学び続ける姿勢を持ちましょう

柔道 MIND 活動のねらいを、今一度考えてみましょう

相手への尊敬、信頼を示すものが礼法であり、他人に依存していることを自覚するのが真の「自立」です。それにより相手への感謝、尊敬の念が生じ「礼節」となります。さらに、「M 礼節」と「I 自立」の相互作用により正々堂々とした「N 高潔」さが示され、自ずと信頼が寄せられるようになり「D 品格」が完成されます。木を成長させていくことで、この相乗成長する過程をデザインして、柔道 MIND をわかりやすく表現いたしました。



実践! グッドコーチング
～暴力・パワハラのないスポーツ指導を目指して～
PHP 研究所

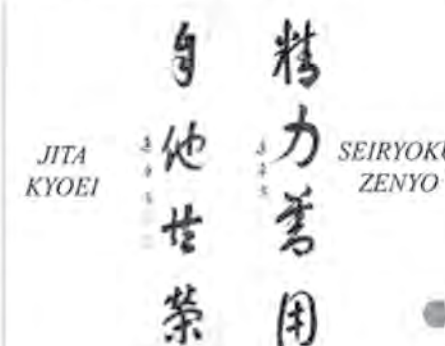


嘉納治五郎師範は、「世の中の為に有為な人間を育成する教育理念」を最も重視しました。師範は、柔道を学ぶ者が到達すべき最高の目標として、

「精力善用」(善を目的に心身の力を最も有効に使用すること)

「自他共栄」(自分と他人との調和をはかり、お互いが繁栄して行くようにすること)

という言葉を残されました。この2つの言葉の意味をしっかりと理解するとともに、日々鍛錬し技を磨く中で、心の修養に努め、「自己を完成し、世の中の役に立つ人になる」という究極の目的に向かって努力して行くことが最も大切なことです。柔道修行は、人として正しく成長する為に有用であるばかりでなく、望ましい社会を作りだすことにも大きく貢献できる要素を持っています。



柔道界における

暴力 パワハラ セクハラ

最近の主な実例

分類

内 容

① 身体への攻撃

暴行・傷害を発生させる行為(必要以上に強く投げたり、マイッタしても絞め続ける行為も含む)

- Q 1 指導の一環であれば、多少殴ったり、けったりしても良いのではないですか？
Q 2 体罰は愛のムチであり、選手も親も望んでいます。「勝たせるため」にしているのだから許されますよね？
Q 3 生徒の言動に大きな問題(悪ふざけ、いじめ等)がありました。このような場合、体罰も必要ではないですか？

- 事例1** 顧問が練習中、気合いが入っていない部員の顔面をプラスチック製バットで殴打し、ケガを負わせた。
事例2 監督が選手の試合に臨む態度、結果が気に入らないと、出場した2名に対して顔面を平手打ち、足蹴り、突飛ばす等の暴力行為を行った。
事例3 生徒が絞め技・関節技に弱いことを懸念した指導者が、「自分たちもこの厳しさを乗り越えて強くなった」という信念で、乱取り稽古中に何度も生徒を絞め技で失神させた。



Answer 「暴力行為や暴言、精神的圧迫などで威嚇して、自分の言うことを聞かそうとする行為」は、虐待的行為として社会的に大きな問題とされています。残念ながら、柔道活動の現場では、「性根を叩きなおす」「気合を入れる」「愛のムチ」等の言葉を大義名分に、指導の為には必要なこともあると黙認されることがあります。しかしながら、現代社会において決して許されるものではありません。指導者自身が学ぶことを忘れず、選手との対話を通して、言葉での説明や手本を示すことで指導し、本人の気づきを大切にしながら励まして行くといった指導を心掛けましょう。

脅迫・名誉棄損・侮辱・暴言・ひどい叱責(人格を否定するような言葉、むやみに怒鳴る行為も含む)

- Q 1 高い目標を達成するためには、集中力が必要です。「気を抜いたり、ミスをする」と指導者に叱られるという緊張感は必要なのではないですか？
Q 2 指導者の「熱い思い・情熱」を選手たちに伝える為、あえて怒鳴ったり、厳しい言葉で叱責することは必要なことではないですか？

- 事例1** ある柔道部顧問は練習態度や試合結果が気に入らないと、「死ぬ」「殺す」「ごみ」などの罵声を繰り返し浴びせた(暴力・体罰を伴う)
事例2 ある選手が、部のルールに違反した。指導者は、「連帯責任」という名目で、同学年の選手全員を寮の外出禁止とし、食事当番や電話当番を強制したため、選手は学生の本分である授業や練習に出ることができなくなった。
事例3 ある指導者は、気に入らない選手が挨拶しても無視し、アドバイスを求めても「お前にはしない」と言い放った。



Answer 当然、相手を侮辱したり、差別発言を繰り返すことは、パワハラとなります。指導者としては、「反発心を力に変える」「気合を入れなおす」「叱咤激励する」といった考えで、あえて大声で怒鳴ったり、汚い言葉を使っているつもりでも、選手は自尊心を傷つけられ精神的に落ち込むことが多いものです。暴言によって生徒や選手が精神的に追い込まれ、自殺に至ったケースもあります。暴言は、ときに人権侵害に結びつくのです。スポーツ指導においては、肯定的な言葉がけや矯正を目的とした言葉がけが重要であるとされています。それはまた、主体的に考え行動できる選手を育てることにつながります。指導者と選手に上下はなく、対等な関係であるという意識を持ち、一般社会で受け入れられる言動を心がけ、互いに気持ちよく活動できる環境をつくりましょう。

② 精神的な攻撃

③ 人間関係からの切り離し

隔離・仲間外し・口をきかない等の行為(無視、練習相手をしない、指導をしない行為も含まれる)

- Q 1 生意気で指導者の言うことを聞かない選手には、その行為が皆に迷惑をかけることをわからせるために無視することも必要なのではないですか？
Q 2 部の伝統に逆らったり、集団の輪を乱す部員には、「試合に出さない」「稽古に参加させない」等の罰は、必要なのではないですか？
事例1 先生から急な連絡を受けた上級生が、「練習に遅刻を繰り返す」「指示されたことを守らない」下級生にだけわざと、練習場所や時間の変更を伝えなかった。
事例2 ある指導者が選手に対し、「俺の前でよく柔道ができるな」「あんな身勝手な奴とは稽古するな」等の理不尽な発言を繰り返し、稽古をさせなかった為、選手は孤立した。



Answer 指導者の方針に従わない選手に対して、「無視」「稽古に参加させない」「試合に出さない」等によって、集団から孤立させる行為は、パワハラとなります。これが、「いじめ」等に発展し、退部や転校等につながれば社会的問題にもなりかねません。上下関係による「強制と服従」での指導は、選手が自発的に柔道を楽しむ権利を奪い、「選手自らが考え工夫する力」を育むことを阻害してしまいます。指導者は、「自分が一番正しいという妄想」を改め、他の人の意見にも耳を傾け、常に学び続ける姿勢を持ちましょう。

明らかに不要なことや実行不可能なことを要求すること(合理的な理由のない過度な練習も含む)

- Q 1 ある選手が手を抜いた稽古をしたので、罰として猛暑の道場で倒れこむまで打込みをさせました。気合を入れる為には、問題ないですよね？
Q 2 勝敗を決めるのは、最後は精神力です。最後に勝てる強い選手を育てる為、限界を超えるくらいの練習をさせることは、問題ないですよね？
事例1 ある指導者は、試合で負けると、人が変わったように不機嫌になり、次の練習時に、腕立て伏せ千回、スクワット千回、打ち込み千回等の、過度な練習をさせるので、生徒や保護者は怪我をしないかととても不安だが、怖くて言いだせない。
事例2 ある指導者は、なかなか技の要領を覚えないう生徒に対していらだちを隠せず、「ろくに柔道の稽古ができないやつは、グラウンドでも走っている」とつきはなし、その後3時間もランニングを続けさせた。夏の暑い日で、あやうく熱中症になるところだった。



Answer ただ単に「精神力を高める」「根性をつける」等のために、厳しい稽古・長時間の練習を強いることは、パワハラというべきレベルだと考えられます。「過度の練習がスポーツ障害・外傷のリスクを高めること」をよく理解し、「柔道の特性等を踏まえた科学的指導法」を学んだ上で、個人差等にも配慮して練習メニューを設定しましょう。指導者は最新の指導法を学び、選手が競技として柔道をしている間だけでなく、競技を終えた後も「生涯柔道」を楽しむことができるような指導を心掛けましょう。

合理的な理由なく、程度の低いことをさせる、活動をさせない等の行為(1人だけ別メニューも含む)

- Q 1 指導方針にいちいち異を唱える選手に対し、「私の方針に反対なら、何もするな」と言い、見取り稽古だけにしました。問題ないですよね？
Q 2 ちょっとしたことでもケガをしたといってくる選手がいます。煩わしいので、「元立ち」や「投込み」はさせません。問題ないですよね？
事例1 ある柔道部では、選手の練習にのぞむ態度が少しでも気に入らないと、「もう何もしなくていい」「道場の隅で正座でもしてる」「帰れ」「道場の外に出て入ってくるな」と冷たく言い放つ為、練習の雰囲気が悪くなり、みんな徐々にやる気を失っている。
事例2 ある指導者は、指導に従わない道場生に対し、みんなが見ている前で「俺の言うことが聞けないなら、道場から出ていけ」と追い出したきり、その後何のフォローもしなかった。



Answer 合理的な理由なく、「仲間とは違う程度の低いメニューを行わせる」「活動をさせない」等の行為は、「いじめ」「仲間外れ」に類する行為でパワハラとなります。また、「人間関係からの切り離し」に近い性質も持っています。どうしても、ある選手だけを別メニューにする必要がある時は、「どうして、その選手だけが違う練習をしなければならないのか」、その理由を本人だけでなく仲間にも丁寧に説明し、全体が納得した上で行うようにしましょう。

④ 過大な要求

⑤ 過小な要求

私的事項に過度に立ち入ること。家族関係・恋人の有無・休日の予定等、私的領域に踏み込む行為

Q1 選手の生活を正しく管理することは、指導者の大事な役割です。プライベートなこともすべて知っておく必要があるのではないですか？

Q2 試合で結果が出ない選手に対して、柔道の邪魔になる「男女交際」をやめるように言いました。問題ないですよね？

事例1 ある先輩が、柔道部の上下関係を利用して、新入生のプライバシー（恋人、家族関係など）に立ち入ってきて、いろいろなことを言うので後輩たちは皆まいてる。

事例2 ある指導者は、必ず親の職業を聞きだし、職によっては自分に便宜を図るように仕向けさせるので評判が悪い。



Answer 上司と部下、教師と生徒、先輩と後輩、指導者と教え子等の関係性において、「私的事項に過度に立ち入る」といったことが起こることがあります。柔道の指導とは全く関係がないのに、立場を利用して、家族関係、恋愛関係、休日の予定等のプライベートなことについて詮索することは、ハラスメントとなります（その行為が、男女関係に発展させることを意図したものであればセクハラ）。また、個人情報相手を相手の許可なく漏洩することは違法な行為となる場合もあります。「立場を利用して、無意識にプライバシーを詮索していることもある」ということを意識して行動しましょう。

当事者の意に反した性的な性質の言動を行うこと。それによって一定の不利益を与えたり、活動環境を悪化させること

Q1 「胸が大きいな」「ケツでかいな」等は、単なる冗談の一つです。大丈夫ですよ？

Q2 女子選手は、生理の関係で調子に影響が出ます。選手の生理について把握し、状況を知る為に、常に質問しても問題ないですよね？

Q3 選手とマッサージしながら会話することで、体調管理を行なうとともにコミュニケーションをとっています。異性ですが、問題ないですよね？

事例1 ある指導者が教え子に対し、寮や合宿中に「わいせつ行為」を繰り返した。

事例2 Tシャツの上から胸をじろじろ見てきて、「下着が透けてるぞ」などと言ってくる。

事例3 寝技などの練習中、不必要にお尻や胸を触ってくる。

事例4 試合中、柔道衣が汗で濡れて透けていたり、Tシャツの首の部分が伸びている時を狙って写真を撮ってくる。



Answer セクハラとは、「相手を不快にする、性的な言動」のことです。その行為が性別や意図的であるなしに関わらず、被害者や周りの人にとって不快なものであれば、セクハラとなります。柔道界では、時に指導者が選手に対して「絶対的権力」を有している状況が見られます。その関係性から、寮生活、合宿や遠征等で多くの時間と空間を共有する中、指導を口実とした身体接触（稽古中不必要に尻や胸を触る/無資格者によるマッサージや、密室の空間に2人きりになる等）が当然のことのように行われている現状があるのです。柔道にたずさわる人々が、安全に楽しく活動できるように、「柔道界においてセクハラは絶対に許さない」という強い姿勢を社会に示していきましょう。

生徒間の暴力・指導者/関係者の黙認・指導者の指示による学生間の暴力・私的交流におけるトラブル

事例1 生徒間の暴力・指導者の黙認 - 校内、道場、寮で上級生から下級生へ殴る、蹴る等の暴力や恐喝行為が繰り返されていた。

事例2 パワハラ・体罰が行われている場に居ながら、制止せず傍観 - 問題行動があった生徒に対し、ある指導者が、稽古中に「叩きつけるような投げ方」「故意に絞め落とし気を失ったところをビンタ」等を行った。副顧問も稽古に参加していたが、制止せず傍観していた。

事例3 指導者の指示による学生間の暴力 - ある大学指導者が先輩部員に対し、遅刻するなど生活態度が悪い部員を厳しく指導しろと指示した。先輩部員は、練習でしごき（殴る、蹴る、絞め落とす等）、私生活でも暴力が常態化した。

事例4 柔道関係者の私的交流におけるトラブル - 県の柔道行事のあと飲食、二次会で行きつけのスナックに行った。Aが言葉遣いを叱責したところ、Bが従わず口論となり、Bが首筋を掴みかかる等の行動に出て、Aも相手の顔面を殴る等の暴力を加えた。



Answer 「あらゆる暴力やハラスメントは、しない・させない・許さない」という強い意識を常に持って指導に当たることが大切です。自身が気を付けるだけでなく、コンプライアンスに問題のある行動を見かけたら、黙認や隠ぺいをせず改善に向けた適切な行動をしましょう。指導者・選手・関係者全員が、「暴力や暴言は許されない」ということをしっかりと認識し、自由に意見を言い合うことのできる組織、チーム・環境を作ること心掛けましょう。

ご相談窓口

全日本柔道連盟ホームページ(<https://judo.or.jp>)から「全柔連について」→「ご相談窓口」へ進んでください。

都道府県柔道連盟(協会)

都道府県柔道連盟に関することは、都道府県窓口担当者にご相談ください。

全日本柔道連盟「柔道目安箱」

□ 対象者：どなたでもご利用できますが、内容によって、全日本柔道連盟が対応する場合と都道府県柔道連盟が対応する場合があります。

□ 受付方法：封書またはメール

※全柔連HPの「ご相談窓口」から「柔道目安箱」を選択し、「投稿フォーム」に記入してご送付ください。（メールの場合、担当者からの返信を受信可能な状態にしてください）

□ 郵送先：〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 全日本柔道連盟 倫理推進室「柔道目安箱」係

□ メール送付先：rinri@judo.or.jp

全日本柔道連盟「内部通報制度(コンプライアンスホットライン)」

□ 対象者：全柔連登録会員、全柔連及び加盟団体の役職員 □ 受付方法：封書またはメール

※全柔連HPの「ご相談窓口」から内部通報制度（コンプライアンスホットライン）を選択し、「受付表」に記入してご送付ください。窓口は2ヶ所あります。（メールの場合、担当者からの返信を受信可能な状態にしてください）

□ 郵送先：〒105-0003 東京都港区西新橋 1-21-8 弁護士ビル 807 号

あたらし橋法律事務所 赤堀文信弁護士気付 全柔連コンプライアンスホットライン

□ メール送付先：akahori@atarashibashi.com

□ 郵送先：〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-7 赤坂光陽ビル 5 階

山田・尾崎法律事務所 山田奈美香弁護士気付 全柔連コンプライアンスホットライン

□ メール送付先：n.yamada@yamada-ozaki.com





想いを紡ぎ、未来へ歩む。



アヤハは、織物業から始まり様々な事業を通じて、
無数の物語を紡いできました。
これからも湖国の自然と、
この地に暮らす人々の暮らしに寄り添っていききたい。
企業生活を通じて、社会とともに歩む。
私たちは、アヤハです。

ホームセンター・リフォーム
株式会社 アヤハディオ

不動産事業
アヤハ不動産株式会社

賃貸事業
アヤハ賃貸サービス株式会社

繊維資材・化成品製造
綾羽工業株式会社

検査装置製造
株式会社 アヤハエンジニアリング

物流事業
アヤハ運輸倉庫株式会社

ゴルフ場運営
株式会社 アヤハゴルフリンクス

ホテル・温浴施設運営
株式会社 アヤハレークサイドホテル

写真事業・総合保険代理店
株式会社 エイエムエス

自動車教習所
株式会社 アヤハ自動車教習所

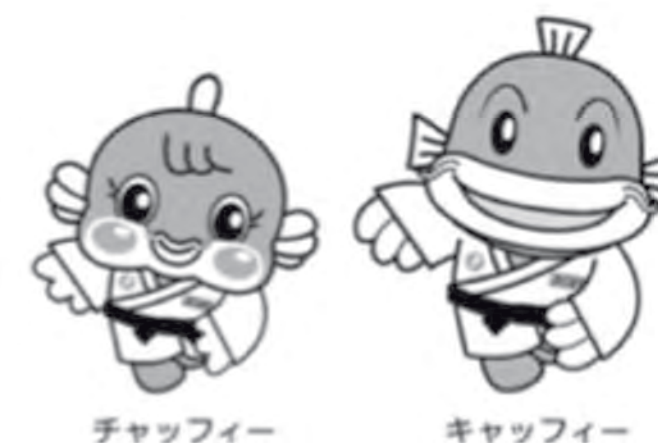
設備工事・ビル総合管理
株式会社 アヤハ環境開発

 綾羽株式会社

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1丁目1番3号
<https://ayaha.co.jp>

第74回全日本実業柔道団体対抗大会

2025 滋賀国スポ大会のリハーサル大会
の成功を祝って



滋賀県柔道連盟

Shiga-ken Judo Federation

副会長
国スポ・実行委員長

際田 博巳

近江八幡柔道連盟師範

防犯カメラ販売・機械警備

DAISHIN

まごころと安心をモットーに!!

総合管理

株式会社 大 進

〒523-0894

滋賀県近江八幡市中村町 2 番地の 4

電話：0748-33-3614

FAX：0748-33-3695

会社 HP から業務内容を御覧下さい



各種電気・防災・防犯工事設計・
施工、法定点検

まごころと安心をモットーに!!

DAISHIN GROUP

株式会社 ^{しらぬひでんき} 不知火電機

〒523-0894

滋賀県近江八幡市中村町 2 番地の 3 大進ビル

電話：0748-36-0377

FAX：0748-36-0644

会社 HP から業務内容を御覧下さい



日本の伝統武道に励む青少年を

心より応援し、今後の活躍に期待します。

長浜市相撲連盟 会長 山田 普

大きく変化する社会にあって
「お客様との一期一会を大切にする」
「全国のネットワークを活かし、輸送、保管、荷役、加工及び
システムをトータルで提案させていただく」
この2つをモットーに、
お客様へ真の満足とサービスの提供に努めます。



滋賀近交運輸倉庫株式会社

滋賀県長浜市山階町138番地 TEL 0749-65-8001 FAX 0749-64-1169

近交クロスシステム

検索



天然木とTOMOに 株式会社 COLORS工務店 一級建築士事務所

× TOMO COLORS

TEL.077-596-3703

〒525-0059 滋賀県草津市野路4丁目1-7
■営業時間/10:00~19:00 ■定休日/水曜日

いつでもどこかで
新築もリノベーションも見学会開催中
COLORS 工務店
https://colorskoumuten.com



Home Page



Instagram



公式LINE



■会社概要

商号 株式会社ナカサク
所在地 (本社・湖南工場)
〒520-3211 滋賀県湖南市高松町1番地
TEL.0748(75)1175(代) FAX.0748(75)0178
(尼崎工場)
〒660-0806 兵庫県尼崎市金楽寺町1丁目3番20号
TEL.06(6481)3515(代) FAX.06(6481)4041
(松阪工場)
〒515-0027 三重県松阪市朝日町字七見60-1番地
TEL.0598(51)0785(代) FAX.0598(51)0786
創立 大正15年4月1日
資本金 6,000万円
代表取締役社長 中作 佳正
URL <https://nakasaku.jp>

■主な事業内容

エンジニアリング事業
・自動車用硝子、建築用硝子、ピン硝子等 硝子製造設備
・製鉄関連二次設備、ステンレス製品製造設備
・X線検査装置、サーモ検査装置等 各種検査装置
・プリント基板周辺機器等 ハイテク機器
・その他 製鏡設備、硝子・ステンレス等の印刷機
機械加工事業



技術と信頼を通じて社会に貢献する

IRONWORK CONSTRUCTOR

鉄骨建築工事／鋼構造物 製造・加工・施工一式

私たちは、大規模高層ビルの鉄骨工事から
個人のお客様の水槽台など小さなものまで
各種鋼構造物の製作加工を専門に行っております。
図面作成から鋼材加工、製作、施工に至るまで
お客様のご要望に応じてワンストップの対応も可能。

国土交通大臣認定工場【Mグレード】

 轡製缶株式会社
KUTSUWA SEIKAN

☎0749-62-2028

〒526-0803 滋賀県長浜市西上坂町 381-2
HP: <https://kutsuwaseikan.com>



滋賀の相続・遺言・会社設立・境界確定・許認可の手続きは equal【イコール】へ

司法書士 土地家屋調査士 行政書士 equal

長浜事務所

滋賀県長浜市八幡東町 101 番地 1 2F TEL 0749-68-3711

彦根事務所

滋賀県彦根市小泉町 620 番地 40 TEL 0749-24-5131

ホームページ <https://office-equal.jp/>



菓子乃蔵 角屋 かしのくら かどや
営業時間／8:00～18:00 定休日／不定休

<https://kadoya1930.com>
〒529-0425 長浜市木之本町木之本1072
TEL 0749-82-2031 FAX 0749-82-2177



湖国滋賀 長浜の名物料理

“特製 とりやさいなべ”

22種類の素材を使って仕上げた秘伝の特製味噌で
白菜とお肉を煮込み旨味も栄養もたっぷり

スタミナ満点で夏バテ知らず 冬は体の芯から温まる

鍋・焼肉

TEL0749-85-2510

北陸自動車道 木之本インター下車 南へ5分

高い技術と幅広い知識で
地域の未来を支えます

RYUO KOUSAN 有限会社 竜王興産

代表取締役 竹島 慎泰

◆ ◆ 〒525-0066 草津市矢橋町 649 番地の 11 ◆ TEL 077-566-1216 ◆ FAX 077-566-3061 ◆ ◆



つじ歯科医院

〒526-0058
滋賀県長浜市南呉服町2-11
☎ 0749-65-2233

Tuji Hirofumi

<http://tujishika.web.fc2.com/top/html>



お家の性能向上リノベーション
外装リフォーム
お任せ下さい!!!

ドローンによる
屋根・建物診断と
赤外線カメラ
による調査を
おすすめします!

長持ち・外装リフォーム専門店
カラモニー川北 守山店 守山市勝部5丁目7-27
川北塗料株式会社 ☎0120-074960
<http://kawakitatoryo.com> 川北塗料 川北塗料 Instagram facebook



選手の皆さまを応援します!

未来にいい風
長浜信用金庫






選手の皆さん、頑張れ!!

高月柔道スポーツ少年団

お家の性能向上リノベーション
外装リフォーム
お任せ下さい!!!

ドローンによる
屋根・建物診断と
赤外線カメラ
による調査を
おすすめします!

長持ち・外装リフォーム専門店
カラモニー川北 長浜店 長浜市祇園町702-1
川北塗料株式会社 ☎0120-074962
<http://kawakitatoryo.com> 川北塗料 川北塗料 Instagram facebook



長住建設株式会社

LIXIL住宅研究所 FC 加盟店
フィアスホーム彦根店

滋賀県長浜市大戌亥町1001
0749-63-1611



祝 第74回全日本実業柔道団体対抗大会

大人も子供も修行中

伊香高校柔道部OB会

造園土木工事、種子散布吹付工事、石材工事、植木・石材販売、緑地管理
滋賀県知事許可 般-第01095号

有限会社 モミヤマ造園

代表取締役
初山 光洋
mitsuhiro momiyama

〒526-0012 滋賀県長浜市新庄中町150番地
TEL.0749-62-1866 FAX.0749-64-2355
携帯.090-8982-3614
E-mail momiyama@maia.onet.ne.jp

未来を築く。暮らしを変える。
happy&hearty 株式会社 明豊建設

代表取締役社長 山田 浩之

本社：〒526-0804 滋賀県長浜市加納町 394 番地
TEL：0749-62-6580 FAX：0749-62-6543
<http://www.meiho-co.co.jp>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Bénir du lac 湖の恵





祝 第74回全日本実業柔道団体対抗大会

東海げんき接骨院、工藤くん頑張れ!

木之本青空柔道教室

祝

第 74 回全日本実業柔道団体対抗大会
選手の健闘を祈る

近畿柔道連盟

会 長 兵庫県柔道連盟会長 藤木 崇博

副 会 長 京都府柔道連盟会長 火箱 保之

副 会 長 奈良県柔道連盟会長 正木 嘉美

滋賀県柔道連盟会長 河本 英典

大阪府柔道連盟会長 高澤 雅樹

和歌山県柔道連盟会長 藤村 利行

事務局長 石角 洋子

祝

第 74 回全日本実業柔道団体対抗大会
選手の健闘を祈る

滋賀県柔道連盟

会 長 河 本 英 典

会 長 代 行 山 本 敬 三

副 会 長 藤 田 藤 生

際 田 博 巳

平 瀬 憲 昌

坂 下 寛 治

理 事 長 古 野 修 治

副 理 事 長 河 原 田 良 明

太 中 憲 一

大 橋 成 年

事 務 局 長 小 林 重 和

祝

第74回 全日本実業柔道

団体対抗大会

☆選手の健闘を祈ります☆

長浜柔道協会

(長浜・米原支部) (伊香支部)

会長 平川 公一

祝

第74回 全日本実業
柔道団体対抗大会

選手の健闘を祈ります

長浜米原支部柔道会

米原翔鳳館

長浜誠武館柔道スポーツ少年団

長浜柔道スポーツ少年団

神照柔道スポーツ少年団

浅井柔道スポーツ少年団

祝 厚生労働大臣杯
第74回全日本実業柔道団体対抗大会

選手皆様の健闘を祈ります！

滋賀県柔道連盟 大津支部

大津柔道協会 石山塾 清心館 志道館
成道会 瀬田柔道会 大津市役所柔道部

祝
第74回全日本実業柔道団体対抗大会

滋賀県柔道連盟 近江八幡・蒲生支部

支部長 神戸俊也

祝
第74回全日本実業柔道団体対抗大会

滋賀県柔道連盟 彦根・犬上支部

支部長 尾田 守

祝
第74回全日本実業柔道団体対抗大会

滋賀県柔道連盟 実業団支部

祝
第74回全日本実業柔道
団体対抗大会

滋賀県柔道連盟 草津・栗東支部

支部長 上野 忠則

祝
第74回全日本実業柔道
団体対抗大会

滋賀県柔道連盟 高島支部

支部長 河原田 良明

祝 第74回全日本実業柔道団体対抗大会

皆さんのご健闘を祈ります

滋賀県柔道連盟 守山・野洲支部

祝 第74回全日本実業柔道団体対抗大会

皆さんのご健闘を祈ります

守山市柔道連盟

<https://m-judo.jimdofree.com/>

<https://www.facebook.com/moriyamajudo>



滋賀県柔道連盟 東近江支部

東近江柔道協会

湖東錬成館

秦荘至誠館

柔仁会

愛東柔道スポーツ少年団

能登川柔道スポーツ少年団

蒲生柔道スポーツ少年団

八日市柔道スポーツ少年団

特別協賛会社

旭化成株式会社
株式会社アドヴィックス
ALSO K
京葉ガス株式会社
コマツ
ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
センコー株式会社
東洋水産株式会社
日本製鉄株式会社
日本中央競馬会
日本通運株式会社
パーク24株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

memo

This image shows a full page of a worksheet designed for handwriting practice. It features 20 evenly spaced, horizontal dashed lines across the entire page, providing a guide for letter height and placement. The background is plain white, and there are no other markings or text present.

memo

[illegible]



阿部 一二三(パーク24株式会社)
阿部 詩(パーク24株式会社)

新添 左季(自衛隊体育学校)
永瀬 貴規(旭化成株式会社)

村尾 三四郎(ジャン・エレベーターサービスホールディングス株式会社)
舟久保 遥香(三井住友海上火災保険株式会社)

角田 夏実(SBC湘南美容クリニック)
素根 輝(パーク24株式会社)

斉藤 立(国士館大学)
橋本 壮市(パーク24株式会社)



MIZUNO JUDO

🌐 mizuno.jp ☎ 0120-320-799

※記載価格は消費税抜きのメーカー希望小売価格です



商品の詳細はコチラ

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



2025年秋、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会が滋賀県・長浜市で開催！皆さまのお越しをお待ちしております。

※「国民体育大会」は、今年(佐賀県開催)から「国民スポーツ大会(通称:国スポ)」に名称が変わります。

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 長浜市開催競技

正式競技(5競技)

柔道	ソフトテニス	相撲	ビーチバレーボール	オープンウォーター スイミング(水泳)
10/5(日)~7(火)	10/3(金)~6(月)	9/29(月)~10/1(水)	9/6(土)~9(火)	9/10(水)
長浜伊香ツインアリーナ	長浜市民庭球場	長浜バイオ大学ドーム	豊公園自由広場特設会場	南浜地先特別会場

公開競技(1競技)

デモンストレーション スポーツ(1競技)

全国障害者 スポーツ大会(1競技)

ゲートボール	ユニカール	フットソフトボール
9/6(土)~7(日)	7/19(土)	10/25(土)~26(日)
長浜バイオ大学ドーム	長浜伊香ツインアリーナ	長浜バイオ大学ドーム

■国民スポーツ大会(国スポ)

2025年 9月28日(日)~10月8日(水)

■全国障害者スポーツ大会(障スポ)

2025年10月25日(土)~10月27日(月)



湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ 2025

第79回国民スポーツ大会

2025年 9月28日(日)~10月 8日(水)

第24回全国障害者スポーツ大会

2025年10月25日(土)~10月27日(月)

44年ぶりに滋賀県・長浜市で開催！

第74回全日本実業柔道団体対抗大会
長浜市特設 HP



今大会の見どころやチーム紹介などを掲載
していますので、ぜひご覧ください！

長浜市実行委員会 SNS
ぜひフォローをお願いします！



Instagram



facebook

君たちが未来だ。



旭化成に柔道部があることをご存知でしょうか。
いくつもの国際大会で優勝者を輩出しています。

そんな実力を持つ部員たちが、
ドイツでも柔道教室を開いています。
集まってくれるのは、主に小中学生の子どもたち。

初めてのことに戸惑う。
悔しい思いをする。
そしてある時、夢中になっている自分に気づく。

そんな姿を、何度も見てきました。
未来はいつだって、子どもたちの中にあります。

私たちはこれからも、
子どもたちの可能性をひらく活動を
つづけてゆこうと思います。

AsahiKASEI
Creating for Tomorrow